

【資料5】保護者部会アンケート

「学校のあり方に関するアンケート（保護者向け）」の結果

1. 実施概要

- ・調査対象：大根中学校/大根小学校/広畠小学校に在籍する生徒/児童の全保護者
- ・回収数：346人
- ・調査方法：Google フォームを用いたインターネット調査
- ・調査期間：2025年9月1日（月）～9月19日（金）

2. 調査項目

- 1) 回答者の属性（子どもが在籍する学校と学年、居住地）
- 2) 新たな学校の整備に向けた取組の認知度
- 3) 義務教育学校の整備に対する期待の有無
- 4) 新たな学校を整備するための適地
- 5) 新たな学校に期待すること
- 6) 学校施設と公民館等の公共施設との複合化に対する意見
- 7) その他、新たな学校づくりについて期待すること

3. 次頁以降の表記について

- ・図中の「N」は標本数を指します。
- ・単一回答の回答比率は百分率の小数点第2位を四捨五入して算出しているため、合計値が100%にならない場合があります。

4. 回答状況

1) 回答者の属性

問1：お子さんが通っている学校と学年はどちらですか。複数学年や小中学校それぞれにお子さんが在籍している場合は、複数の選択肢を選択してください。（複数回答）

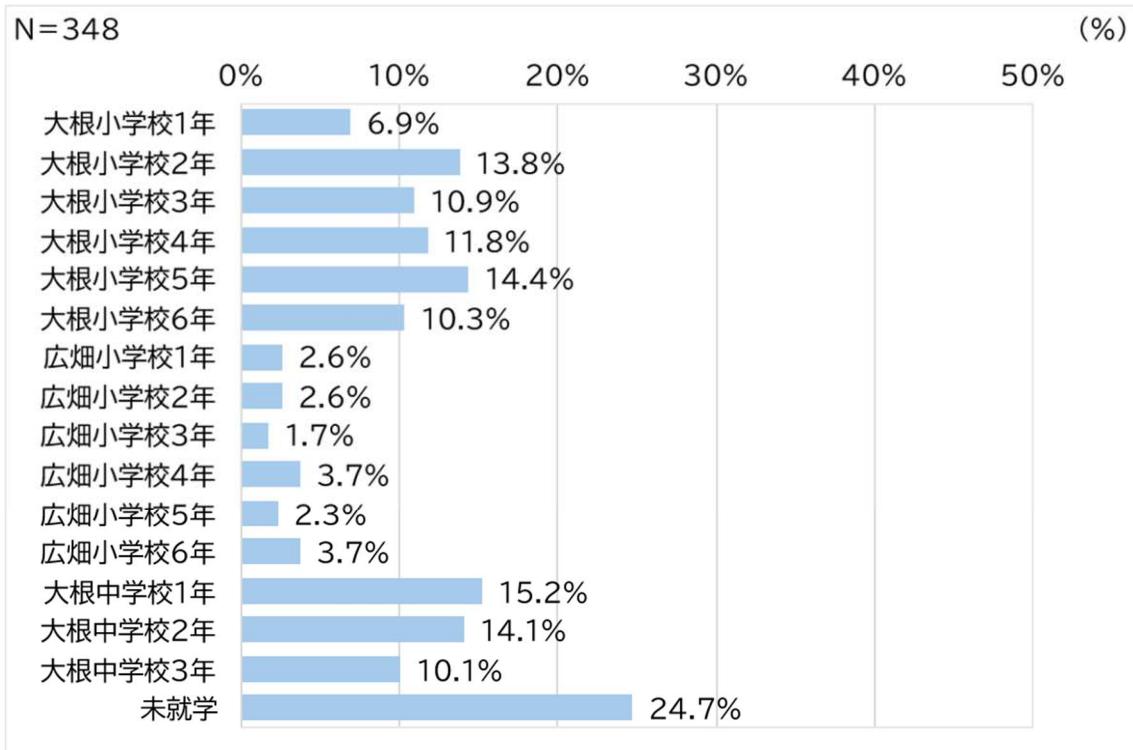


図1 生徒/児童が在籍する学校の構成比

問2：お住まいはどちらですか。以下の地図上でお住まいのエリアの番号を選んでください。(単一回答)

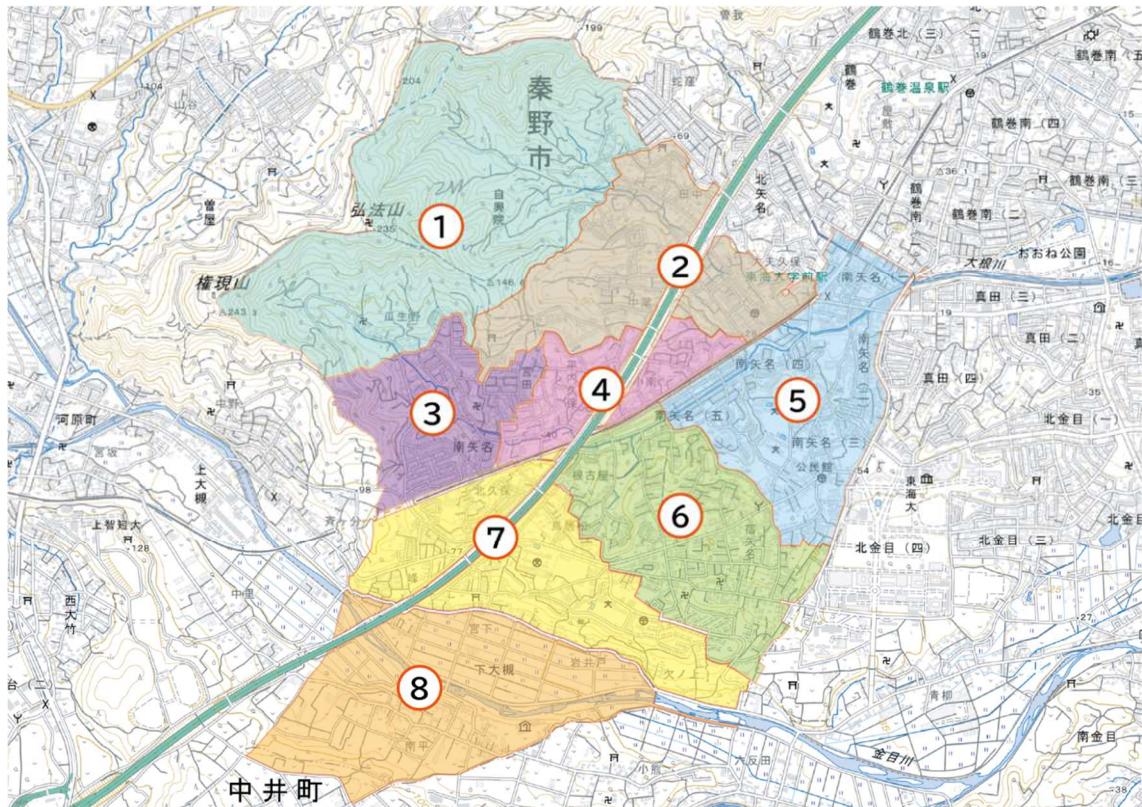


図2 居住地を問うにあたり提示した地図

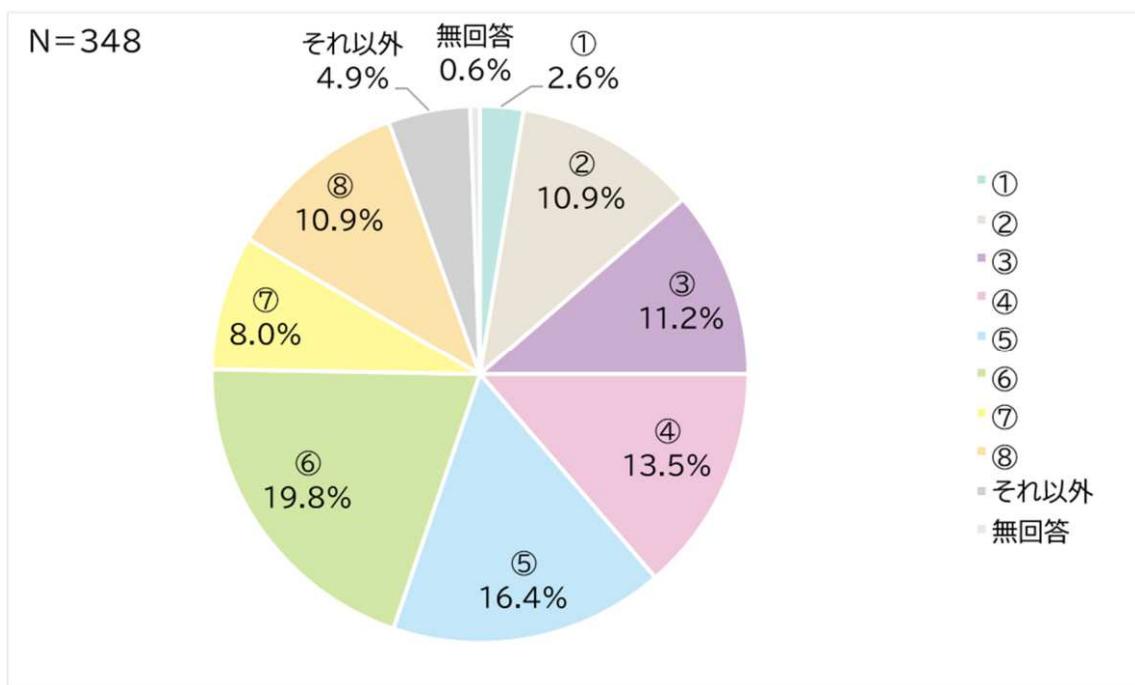


図3 回答者の居住地の分布

問3：冒頭のYoutube動画を見ましたか。(单一回答)

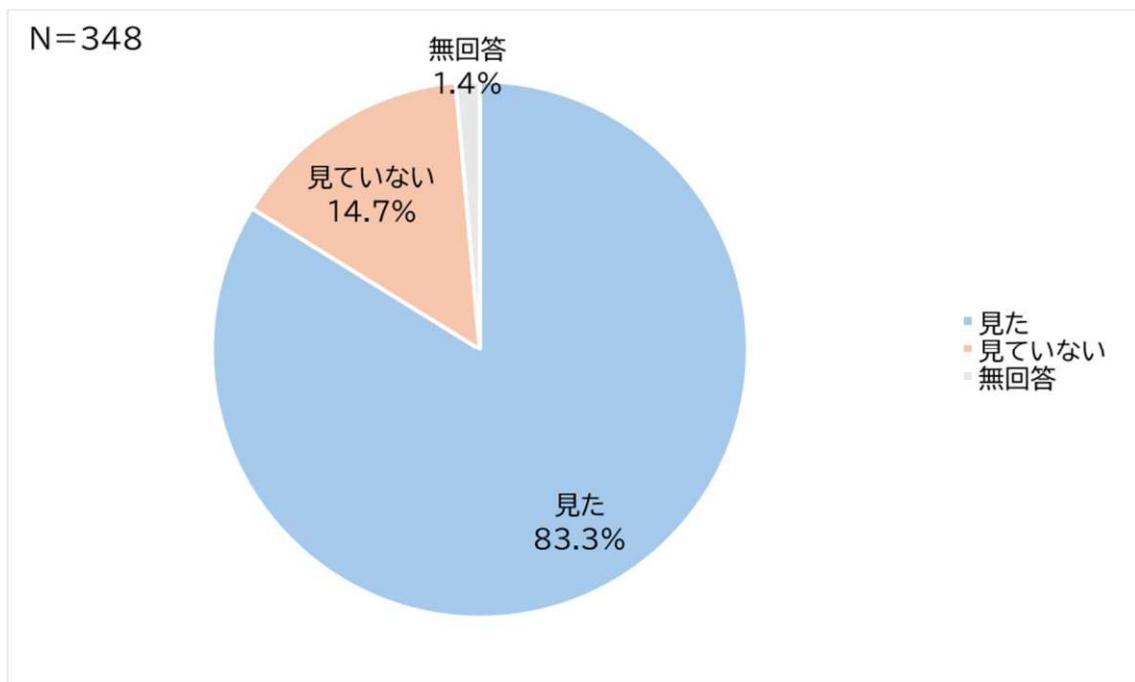


図4 動画「みらいの子どもたちと学校 ~大根中学校区の取組み~」の視聴状況

2) 新たな学校の整備に向けた取組の認知度

問4：大根中学校区の取組について、知っていましたか。(単一回答)

- 「知っている」が49.1%と最多で、「噂で聞いたことがあった」も27.0%を占め、大半の回答者が本取組のことを認知していることがわかりました。
- 「全く知らなかった」は23.0%を占めました。

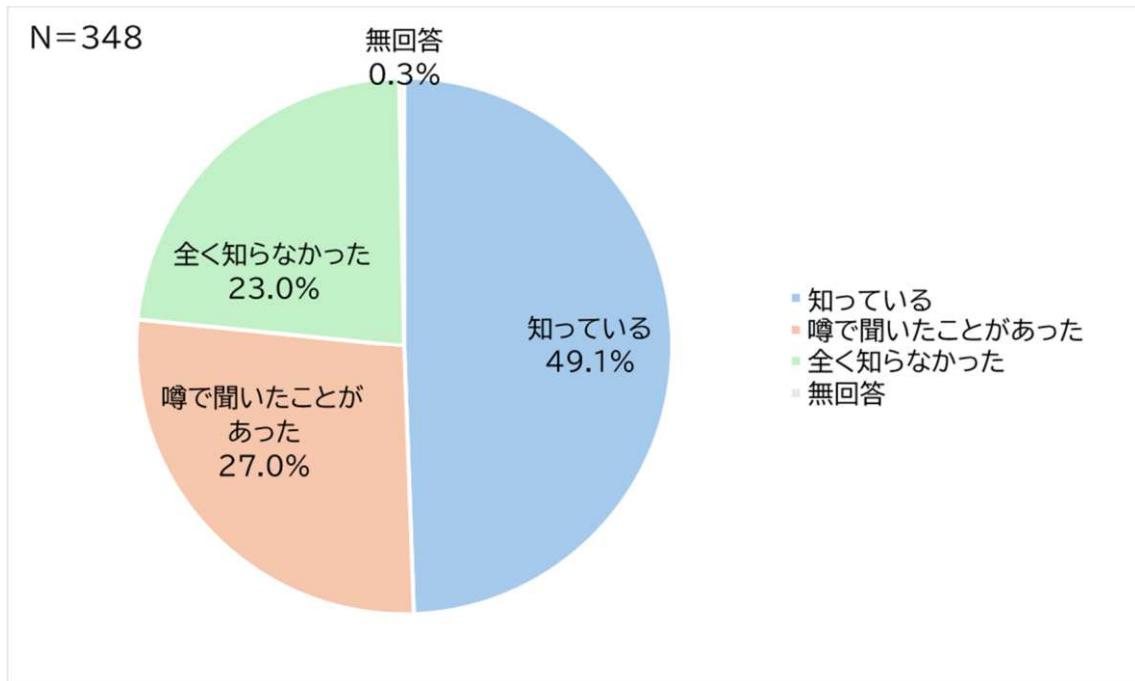


図5 大根中学校区における将来の学校の検討状況の認知度

3) 義務教育学校の整備に対する期待の有無

問5：大根中学校区学校整備懇話会では、2030年代前半（今から9年後）までを目安に、広畠小学校・大根小学校・大根中学校の3校を一体的に整備し、義務教育学校とすることに期待する方向性が示されていますが、あなたのご意見を聞かせてください。（単一回答）

- 「期待する」が41.4%と最多で、「やむを得ないと思う」も31.6%を占め、大半の回答者が義務教育学校の整備に肯定的な意見を持っていると言えます。
- 「現状のままでよい」は6.3%に留まりました。

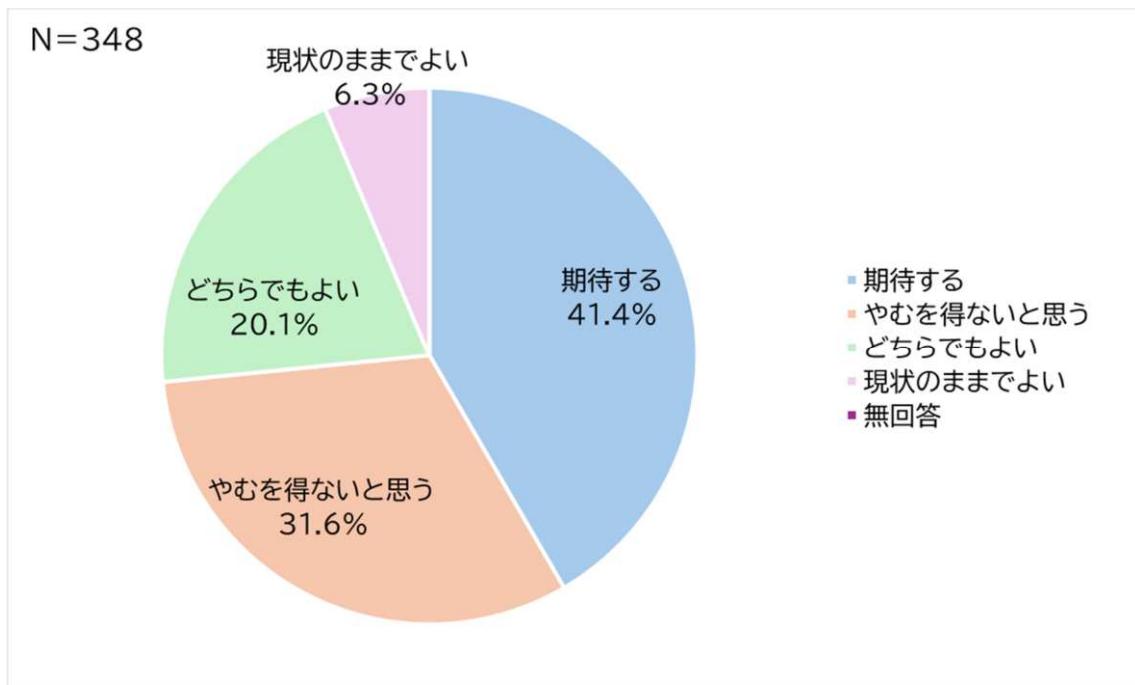


図6 義務教育学校の整備に対する期待の有無

問5-1：問5の回答の理由を記入してください。（自由回答）

- 「期待する」と回答した理由をみると、「児童/生徒の減少に関する理由」のほか「中1ギャップ等の解消に関する理由」や「教育の質の向上に関する理由」が多くを占めました。
- 「やむを得ないと思う」と回答した理由をみると、「教職員の負担軽減」や「児童/生徒の減少に関する理由」が多くを占めました。
- 「現状のままでよい」と回答した理由をみると、「通学距離が長くなることへの不安」等がありました。
- 寄せられた回答の一覧は以下のとおりです。

問5で「期待する」と回答した理由

■児童/生徒数の減少への対応に関する理由（37件）

- ・児童の数も減っているし、中学に上がるにあたって、少しでも不安が減れば良いなと思います。
- ・小学生の時少人数だったから。
- ・いくら学校といえど、少子化の進む現状では施設の維持管理に必要な予算や先生方の入件費等様々な要因を考えると合理化は必須であると考える。
- ・子供の人数も減って来ているので。
- ・広畠小の1クラスの人数が少なすぎるので、YouTubeでもあったように、社会性が育まれにくいですし、様々な問題があると思います。早急にでも、大根小と合体して欲しいと思っています。
- ・生徒数減少で色々な面で不都合が出ると思うので、合併して大きく、かつ小中一貫になるのは面白い取り組みだと思う。
- ・少子高齢化の現代、先生方の働き方改革の今、とても期待ができる取り組みだと感じています。
- ・少子化だから、今までと変えて行った方がいいと思う。
- ・少子化により、今までと同じではきっと、困る事が出てくると思う。
- ・少子化傾向が続くことを考えるとまとまって新たなコミュニティが形成されることは子どもたちにとっても教員の方々にとっても良いことだと思います。
- ・説明会を聞いて子供の数が減っている中、人と関わり学べる場を作れるのかなと感じたため。
- ・少子化対策、教員負荷の軽減、地域活動も包括的に効果的だと思うから。
- ・クラス数が少ないことは以前から気になっていた。
- ・児童数の減少、教師の負担などを考えると、このような変化は必要なことだと思う。また、「中1の壁」の改善にも期待できそう。
- ・児童数を考えると一体化したほうが良いと思ったため。
- ・現状の学年2～3クラスでも少ないと感じていること、先生の人数が増えると学校運営のほか子どもに対して様々な考え方の大人と接することができるメリットがあると考えます。
- ・少子高齢化の流れは食い止められないから。
- ・児童数が少ないので広畠と大根が統合するのは賛成。
小中一貫校の新しい取り組みもいろいろな面で期待できる。
- ・少子化の流れが加速する中、小学校区の見なおしはいずれ行われるものだから。ただ児童数が減った学校を無くすのではなく、中学校、公共施設を含めた組織、施設再整備を行うという方向性は間違っていないと考えるから。
- ・先生方の負担が減るといいと思うのと、一学年1クラスは少ないとと思うから。
- ・生徒数減少が進んでいるので、地域の学校を一体化することは良いと思う。中1ギャップを無くすためにも中学生活の情報共有や小中学生がお互いに交流できたらと思う。
- ・子どもの数が減り続けており、今までと同じやり方は難しいのではと感じます。広畠小学校が全学年1クラスしかないという点は大きな問題だと思いました。学校教育も時代に合

わせて変化するのが当然のことと考えれば、このような大きな改革には大賛成です。これからの子どもたちにとってよりよい教育環境になることを期待します。

- ・子供の数も減っていて、広畠小は1クラスしかなく、中学で大根と一緒にになってすぐに馴染める子と馴染めない子がいると思うので小学校から一緒にだと安心感があると思う。
 - ・子供の数が少ないので、一貫校にした方が子供達も戸惑うことなく進級できると思うから。
 - ・今後少子化が進み、高齢化社会になることを考えると、近い場所にある広畠小と大根地区は一体化し、未来を見据えた過ごせる場所を作ったほうが良い。
 - ・学校は長い期間子供達が沢山のことを学んで過ごすところなので、少子化が進んでいる今だからこそ少しでも環境の良い場所で子供達が過ごせるのが1番だと思います。
 - ・生徒人数が各学年少ない中、広畠の子も一緒にすると人数が増え、クラス替えもできる。先生の負担も軽減できるならよいと思う。
 - ・少子化の中、整備は必要。
 - ・少子化や時代に合った取り組みだと思う。
 - ・ひと学年2～3クラスあると活気があるし、その分交流の機会も増えて、子どもたちには良いと思う。先生方の負担も減るならなお良し。広畠小跡地の問題については、サブの校庭として利用して部活動・クラブ活動を充実させてはどうか。9年間の義務教育学校になった場合、通わせたいかと思うかは、若干の不安がある（中学受験の選択肢もある中で、変わらない環境のままでいいのか、など考える。かなり魅力的な教育方針がないと難しいと感じる）。
 - ・広畠小学校なので、単級よりクラス替えがあった方がいいと思うから。
 - ・広畠小学校の人数が少なすぎて、子供を通わせるのに抵抗を感じる為。
また建物の老朽化も気になる為。
- 動画内で見た小学校から中学校へのステップアップへの不安解消にはとても期待を感じました。
- ・少子化を踏まえ先の教育を考えた時に必須と考える。
 - ・生徒がすくなくなっている為。
 - ・子どもも少なくなってきたので一体化する事はいい事だと思います。
 - ・兄弟がいる人も少なくなる中で年齢差のある交流は、子供たちにとって新しい視点を生むのではないかと期待します。
 - ・少子化や育児、学習環境、社会情勢の変化に適応した環境に整備されることを期待している。
 - ・子供の人数も少ない為、広畠と一緒にになるのは賛成。

■中1ギャップ等の解消に関する理由（17件）

- ・中学にあがるにつれ別々の小学校からの合体に不安があるので一体を望んでいる。
- ・子どもにとってステップアップするハードルが下がるから。
- ・9年生というスムーズな進学などメリットが多い。心の安定につながる。

- ・子どもに発達障がいがあり、特に環境の変化が苦手なので、小学校と中学校が一体となることで、心理的な負担が少なく中学校に馴染めると思ったためです。中学生になると勉強が一気に難しくなるため、一貫した教育課程の方が望ましいと思います。
- ・中1ギャップの解消が期待できそうだから。
- ・距離の問題や、避難所の確保等の疑問点による不安は多少あるが、中学校に上がる際の負担が軽減されるなど、期待のが大きいため。
- ・中一の壁は無い方が良い。
- ・中学にスムーズに進めるため。
- ・老朽化にともない新しく使いやすい建物になることへの期待と、子ども達の環境が大きく変わらなくなる事への期待。
幼稚園から小学校へ上がる際も環境が大きく変わり精神的にも不安定になったため、中学校へ上がる際にもそれがあるのではとの不安もあるため。
- ・児童数の減少、教師の負担などを考えると、このような変化は必要なことだと思う。また、「中1の壁」の改善にも期待できそう。
- ・広畠小学校の人数が少なすぎて、子供を通わせるのに抵抗を感じる為
また建物の老朽化も気になる為
動画内で見た小学校から中学校へのステップアップへの不安解消にはとても期待を感じました
- ・児童の数も減っているし、中学に上がるにあたって、少しでも不安が減れば良いなと思います。
- ・いくら学校といえど、少子化の進む現状では施設の維持管理に必要な予算や先生方の人件費等様々な要因を考えると合理化は必須であると考える。
- ・中1のギャップもあるが、広畠小学校は児童数が少な過ぎて交友関係も狭いので、義務教育学校になることで友達や視野も拡大することを期待したい。
- ・生徒数減少が進んでいるので、地域の学校を一体化することは良いと思う。中1ギャップを無くすためにも中学生活の情報共有や小中学生がお互いに交流できたらと思う。
- ・子供の数も減っていて、広畠小は1クラスしかなく、中学で大根と一緒にになってすぐに馴染める子と馴染めない子がいると思うので小学校から一緒にだと安心感があると思う。
- ・子供の数が少ないので、一貫校にした方が子供達も戸惑うことなく進級できると思うから。

■教育の質の向上に関する理由（12件）

- ・一貫してみていただけるのは、ありがとうございます。
- ・中学校までの九年間を知った先生が見てくれるのは子供にとっても良いと思う。
- ・先を見通した学習や生活ができるることは良いと思う。
- ・子供の好きや楽しいをたくさん引き出せる環境が提供できるのではないかと考える。
- ・より良い教育環境、一貫教育に賛成なため。
- ・連続した学びができそう。

- ・同じ教師陣による小学校→中学校の継続的な教育を期待。
- ・子供が減りつつある中で、様々な家庭の子供の居場所があるようになってほしいと思うので。成長過程は、ある程度長い期間、同じ先生達が見守る教育をしてほしいと思うから。
- ・児童生徒が少なくなっていく中で、教員や設備を効率良く配置でき、子ども達の関係性も多様化するはずなので、より良い教育環境ができるものと考えます。
- ・職員間で、しっかりと子どもの情報や支援などの情報の共有されることを願っている。そして、できる・できないだけではない、評価以外に、子ども一人一人の内面を見てほしい。そして、子どもが自然と次の学年に安心して上がれることを願っています。
- ・子どもに発達障がいがあり、特に環境の変化が苦手なので、小学校と中学校が一体となることで、心理的な負担が少なく中学校に馴染めると思ったためです。中学生になると勉強が一気に難しくなるため、一貫した教育課程の方が望ましいと思います。
- ・新しい学びの形ができていったらしい。

■教育環境の向上に関する理由（8件）

- ・施設が新しくなること。
- ・老朽化にともない新しく使いやすい建物になることへの期待と、子ども達の環境が大きく変わらなくなる事への期待。
幼稚園から小学校へ上がる際も環境が大きく変わり精神的にも不安定になったため、中学校へ上がる際にもそれがあるのでとの不安もあるため。
- ・建物等、新しく使いやすく整備されると嬉しい。
- ・きれいな校舎で子どもたちが学校生活を送る可能性があるから。
- ・校舎が古いので新しくなるなら良いと思う！
- ・広畠小学校の人数が少なすぎて、子供を通わせるのに抵抗を感じる為。
また建物の老朽化も気になる為。
動画内で見た小学校から中学校へのステップアップへの不安解消にはとても期待を感じました。
- ・子どもが学ぶ環境として良いと思う。
- ・少子化や育児、学習環境、社会情勢の変化に適応した環境に整備されることを期待している。

■教職員の負担軽減に関する理由（6件）

- ・少子高齢化の現代、先生方の働き方改革の今、とても期待ができる取り組みだと感じています。
- ・少子化対策、教員負荷の軽減、地域活動も包括的に効果的だと思うから。
- ・児童数の減少、教師の負担などを考えると、このような変化は必要なことだと思う。また、「中1の壁」の改善にも期待できそう。

- ・先生方の負担が減るといいと思うのと、一学年1クラスは少ないと思うから。
- ・生徒人数が各学年少ない中、広畠の子も一緒にすると人数が増え、クラス替えもできる。先生の負担も軽減できるならよいと思う。
- ・ひと学年2～3クラスあると活気があるし、その分交流の機会も増えて、子どもたちには良いと思う。先生方の負担も減るならなお良し。広畠小跡地の問題については、サブの校庭として利用して部活動・クラブ活動を充実させてはどうか。9年間の義務教育学校になった場合、通わせたいかと思うかは、若干の不安がある（中学受験の選択肢もある中で、変わらない環境のままでいいのか、など考える。かなり魅力的な教育方針がないと難しいと感じる）。

■その他の理由

- ・義務教育学校に将来性を感じるから。
- ・子供達にとっていい方向に動くことが1番だから結局大根中に入るなら、広畠の子も最初から大根の方が良いと思う大根の子広畠の子の壁は小さいうちからないほうがいい。
- ・様々なことに子どもに対するメリットがあるなら。
- ・良い環境と通いやすい学校ができる事が素晴らしいと思うから。
- ・生徒数が減るなかで、効率的な学校運営が必要だから。
- ・他世代との交流はいいことだと思うから。
- ・一箇所に集まるのが良いと思う。
- ・児童生徒数が伸びないのであれば、やむを得ないが、それを逆手に取り、より良い学校生活が送れるのであれば良いと考える。
- ・遅いくらい。もっと早くに一体化に取り組んで欲しかった。
- ・小学生の子が中学生から教わることもあるだろうし、逆もあるだろうし、良いコミュニケーションが生まれると思う。もし問題が起きた時はその都度、話し合っていけば良いと思う。
- ・前例があるか調べてみたら、メリットがたくさん見えてきたから。
- ・通学困難の要因を少しでも減らすため。
- ・未来の子どもたちのためによりよい学校作りを期待したい。
- ・説明会を聞いて。
- ・更に長い友人関係が期待できる。沢山の先生方に見守られる安心感がある。
- ・動画を見た限り、不登校対策などになるのであれば期待ができると思う。
- ・学校維持費の削減が見込めると思う。
- ・義務教育学校というものに良いイメージがある。9年後は息子が14歳、娘が12歳なので、小学生～中学生なので良い経験に繋がるのではと思う。
- ・交流できる人、年齢が増えることは、子供にとって救いになると思います。狭いコミュニティだと、馴染めなかった時に逃げ場がありません。
- ・子ども達が安心して学校生活を取り組める環境ができると思われる。

- ・今の子供たちに学校制度が合っているのか疑問を感じています(我が子が不登校状態)。試行錯誤しながらの挑戦になると思いますが、新しい取り組みには期待したい。
- ・新しい時代の取り組みとおもう。
- ・小中一貫の教育に关心がある。
- ・取り組みに期待したいから。
- ・YouTube をみて、メリットが多いなと感じたため。
- ・一貫で行った方が効率がいい。
- ・新たな学校になることで、地域と一体化した施設になると思うから。
- ・子供達にはいろんな習う・学ぶ機会を与えること。
- ・色々な問題や学校間の差などを確認、改善するいい機会だと思う。
- ・地域が活性化して、子ども達にとっても良い事だから。
- ・他の学校との学力格差、子どもが少なくなったことから集団生活、学力にもしっかりと見てほしいが、今の先生にはそのキャパがないためそのカバーについても考えてほしい。
- ・一体化したことによるデメリットがあまりないから。
- ・市の意向に賛同しているし、将来の子どもたちにできるだけ良い学科施設を残してあげたいと思うから。
- ・子供を取り巻く環境が大きく変わっている中で、ハード面も含めて検討ができるから。
- ・こども園でお話を担当者さんから伺いましたが、前向きな感じで良かったです。
- ・義務教育学校の制度を活用して、子供の教育環境や、学校集約によるメリットの方が、デメリットよりも多いと思う。
- ・新しいことが楽しそう。
- ・子どもも少なくなってきている中でも考え方にも多様性があるので、一人ひとりに合った環境づくりが作りやすくなりそうに感じたため。
- ・子どもたちのためによりよくなつてほしいから。
- ・小学校から中学校へのステップが本当に大きいと感じています。公立で一貫教育となることにより、勉強面も生活面でもギャップを感じることなく中学生になれたら良いのではと思います。

問5で「やむを得ないと思う」と回答した理由

■教職員の負担軽減に関する理由 (13件)

- ・先生の負担が大きいなら致し方ないので。
- ・子供の人数が少ない中、そして先生方の負担を考えると一つに纏った方が良いと思う。
- ・義務教育学校になる事で、9年間同じような集団で過ごすことになるため、大人も子どもも心理的物理的な逃げ場がなくなる可能性が生じると感じました。特に人間関係のトラブル(学年超えてだったり、教師生徒間であったり保護者同士など)において小学校・中学校の敷地が別だったからこそ、人間関係のやり直し・再構築の機会にもなるのかなと思います。

ただ、現実には少子化が進んでいる上に、先生の成り手も減少傾向にあるため(また教師という立場だけでなく野外活動や学校経営の維持で業務量が多いのも課題)このような形になるのは当たり前とも思っています。

このため、学年が上がる際には担任の先生をはじめ、子どもたちの様子を留意しつつ、各家庭に相談の機会やアンケートなどを通じて、人間関係に対するケアを充分に行えると良いと思います。

- ・児童と教師の減少の為。
- ・子どもの数が減っている状況や先生方の働き方も考えると、致し方ない方向性なのかもしれません。
- ・子どもの人数も減っていますし、一体化することで先生方の負担が減るのとはとてもいいことだと思います。クラスが増えたり子どもの人数が増えることで子どもたちにとっても色々プラスになることも色々あるのだと思います。

でも心配な点もあります。

大根はモデル校になると思います。やってみないと問題点はわからないところもあると思いますが、できる限り色々な可能性を考えて動いてほしいと思います。

それから現在もお友達と喧嘩をしたり、学校が嫌だなと思ってしまう子もなかにはいるのではないかと思います。いやな思いをして不登校になってしまったこもいるかもしれません。

一貫校になると担任の先生が教える形から中学校と同じように勉強も教科担当の先生にに変わったりするのでしょうか？中学生になるためには慣れておくことも必要なことかもしれません。でも担任の先生が見ていてくださっても、クラスでは色々なことがあると思うのに大丈夫だろうかと思ってしまいます。子供たちの様子を見れるよう、何かあつた時に少しでも早く気づけるような工夫をして欲しいと思います。

それと中学校は部活などで鶴巣中学校を選ぶことや、私立の中学校を受験する事もできますが一貫校になった場合はどうなるのか…などこれから色々な意見が出てくると思いますが丁寧に回答頂けるといいなと思います。

- ・少子化の問題、教師の仕事量の問題を考えるとやむを得ない。
- ・生徒数、教員数を考えると仕方ないと思う。
- ・教員、生徒数の減少がより進むから。
- ・少子化、教員の業務改革。
- ・子供の人数減少、先生方の負担増を背景に妥当。
- ・人手不足と少子化の世の流れ故止むを得ないことかもしれませんのが、改革の機会となることを願います。
- ・先生、生徒の人数の問題ならばやむを得ない。

■児童/生徒数の減少への対応 (78 件)

- ・児童が減っているため。
- ・子供が少ないので、仕方ない！
- ・子供の人数が減ってきているから。

- ・子供の人数が少ない中、そして先生方の負担を考えると一つに纏った方が良いと思う。
 - ・子供が少なくなってきたから。
 - ・生徒の数が年々減少しているので仕方ない。
 - ・子供の数が少なくなってきたから。
 - ・少子化のため仕方がない
 - ・少子化のため学校の合併はやむをえないと思います。
- 義務教育学校化のメリットも当然ある一方で、環境が変わらない事で失われる刺激や機会もあると考えます。また、その環境に適合できない子供が出てきてしまった場合も再チャレンジが難しいように思います。
- ・子供が少ない。
 - ・少子化の為。
 - ・将来的に建て替えなければいけない校舎が、小中学校合わせて3校。けど子供の人数は減少しているから、将来的に100人在籍するか分からない広畠小を建てるのは難しいんだろう…と思います。
 - ・広畠小学校は前から人数が少ないので今まで大根小学校と統合していない方が不思議でした。2つの小学校が中学になってから一緒になるなら最初っから一緒であればいいと思います。
 - ・少子化建物が古いから
 - ・児童数が減っている為。
 - ・子供が減っているから。
 - ・義務教育学校になる事で、9年間同じような集団で過ごすことになるため、大人も子どもも心理的物理的な逃げ場がなくなる可能性が生じると感じました。特に人間関係のトラブル(学年超えてったり、教師生徒間であったり保護者同士など)において小学校・中学校の敷地が別だったからこそ、人間関係のやり直し・再構築の機会にもなるのかなと思います。
- ただ、現実には少子化が進んでいる上に、先生の成り手も減少傾向にあるため(また教師という立場だけでなく野外活動や学校経営の維持で業務量が多いのも課題)このような形になるのは当たり前とも思っています。
- このため、学年が上がる際には担任の先生をはじめ、子どもたちの様子を留意しつつ、各家庭に相談の機会やアンケートなどを通じて、人間関係に対するケアを充分に行えると良いと思います。
- ・このまま広畠小を卒業させたいし、下の子も上の子同様に入学してずっと通えたらと思いますが、人数が少ないのも分かってくるので仕方ないかなと。
 - ・子どもが少なくなってきたから。
 - ・児童の減少に伴う対策として必然的だと思う。
 - ・生徒数が減少しているため。
 - ・実際広畠小学校の児童数が少なく、子どもの社会性の育みにおいてはとても心配しているので。

- ・児童と教師の減少の為。
- ・子どもの数が減っている状況や先生方の働き方も考えると、致し方ない方向性なのかもしれません。
- ・子供の人数を考えるとやむを得ないと思う。
- ・人数の減少の為。
- ・子供の社会性が重要だから。
- ・広畠小の児童の減少を見ると学校統合はやむを得ないと思います。
- ・少子化の影響。
- ・子どもの人数も減っていますし、一体化することで先生方の負担が減るのとはとてもいいことだと思います。クラスが増えたり子どもの人数が増えることで子どもたちにとっても色々プラスになることも色々あるのだと思います。
でも心配な点もあります。
大根はモデル校になると思います。やってみないと問題点はわからないところもあると思いますが、できる限り色々な可能性を考えて動いてほしいと思います。
それから現在もお友達と喧嘩をしたり、学校が嫌だなと思ってしまう子もなかにはいるのではないかと思います。いやな思いをして不登校になってしまったこもいるかもしれません。一貫校になると担任の先生が教える形から中学校と同じように勉強も教科担当の先生にのに変わったりするのでしょうか？中学生になるためには慣れておくことも必要なことかもしれません。でも担任の先生が見ていてくださっても、クラスでは色々なことがあると思うのに大丈夫だろうかと思ってしまいます。子供たちの様子を見れるよう、何かあった時に少しでも早く気づけるような工夫をして欲しいと思います。
それと中学校は部活などで鶴巻中学校を選ぶことや、私立の中学校を受験する事もできますが一貫校になった場合はどうなるのか…などこれから色々な意見が出てくると思いますが丁寧に回答頂けるといいなと思います。
- ・子どもが少ないので仕方ないと思う。
- ・子どもの人数も減っているのでしかたないと思います。
良いこともたくさんあると思いますが、中学生はテスト期間もあり、3年生は受験もあるので、その時に集中できる環境にあるのかなど色々と心配なことはあるので、小中一貫校にするにあたり、そういう保護者の疑問や不安な点に丁寧に説明があるといいなと思います。
- ・少子化や学校の老朽化を考えると、やむを得ないと思う。
- ・新しく建て替えることへの寂しさ、広畠エリアからの通学距離の問題はあるが、少子化である以上やむを得ない。
- ・少子化の問題、教師の仕事量の問題を考えるとやむお得ない。
- ・児童数が少なくから。
- ・少子化は食い止められない。
- ・子どもの人数が減少しているため。
- ・広畠小の児童数減少の現状から。
- ・広畠小学校の児童数が少ないから。

- ・児童数が減る中合併は避けられないであろうとは考えています。
ただし、小中一貫校に関しては別問題であり、一貫校とするメリットが見えて来ないというのが正直なところです。一貫校にするとずっと変わらない体制というと良く聞こえますが、将来的に高校、大学、社会人、と環境は変わっていくので、変わることに慣れるという意味では区切りがあるという点は良いとも考えられます。一貫校とするのであれば、クラス編成のみならず、授業の形や部活動など放課後の時間の在り方、課外授業なども含め検討する必要があると考えます。
- ・子供の人数が減っているから。
- ・少人数制のメリットも沢山あるが、今後より生徒数が減る事により生じる影響（限られた人間関係の固定化、先生方の負担）を考えると、やむを得ないと思う。
- ・児童、生徒の数が減少していることは事実です。昔の大根地区のように合体せざるをえないと思います。ならば、地域の人達がよりよく生活出来ることを期待したいです。
- ・子供が減っているので仕方ないかな。
- ・生徒数、教員数を考えると仕方ないと思う。
- ・少子化だから。
- ・教員、生徒数の減少がより進むから。
- ・子供の数が少ないから。
- ・子供の人数の減少が要因になる。
- ・少子化、教員の業務改革。
- ・子供が減ってきてるから、地域で協力するのはやむを得ないかな。
- ・子供が少ない以上やむを得ないと思う。
- ・子供の人数が減少しているので。
- ・子どもの数が減少傾向にあるため。
- ・少子化のため、まとめたほうが良いと思う。
- ・子供の人数が少ないから。
- ・子ども数が少ないから。
- ・人数の減少。
- ・今は、少子化が進みこのまま子供が増える事がないからやむを得ないと思う。
- ・広畠小の児童の減少、1 クラスであることから子供達のためにも整備は仕方がないと思う。
- ・生徒数の減少。
- ・子供の人数減少、先生方の負担増を背景に妥当。
- ・人手不足と少子化の世の流れ故止むを得ないことかもしれません、改革の機会となることを願います。
- ・子どもの人数が減っているため。
- ・少子化だから。
- ・生徒数が減っている為やむを得ないと思う。

- ・子供が少ないから。
- ・子供の数が少ないから。
- ・広畠小の人数減少はやはり課題で、大根小学区に近い自宅の子もいるため、合併することで得られるものは多いいと思う反面、やはり下大槻南平の方の子は中学生ならまだいいが、小学生には大変なので、そこは課題だと思う。送迎サービスなども充実させる必要がある。また中学生でも自転車通学を許可してあげるべきだと思う。
- ・小中一貫校も良い案だと思います。
- ・少子化による子供数の減少を実感しているから。
- ・少子化による学校の統廃合はやむを得ない。しかし、通学する児童とその保護者に不利益が生じないならば反対するものではありません。
- ・各学校の生徒数が少ないので仕方ないと思う。
- ・各学校の生徒数が少ないので仕方ないと思う。
- ・先生、生徒の人数の問題ならばやむを得ない。
- ・児童数の減少を感じるから。
- ・子供が少ない為。
- ・子供の人数が減っているから。
- ・人口減少で仕方がない。
- ・少子化による学校の統廃合はやむを得ない。しかし、通学する児童とその保護者に不利益が生じないならば反対するものではありません。
- ・各学校の生徒数が少ないので仕方ないと思う。
- ・各学校の生徒数が少ないので仕方ないと思う。
- ・先生、生徒の人数の問題ならばやむを得ない。
- ・児童数の減少を感じるから。
- ・子供が少ない為。
- ・子供の人数が減っているから。

■その他の意見

- ・多世代の交流を目的としているとの事だが子ども側のメリットが感じられない。
様々な人が出入りできる施設だと不審者がいても気付かれにくいいし防犯面や高齢者の交流する施設も併設されるのであれば駐車場での事故等に巻き込まれないかも心配。
- ・メリットも多いが、通学が遠くなることが心配。
- ・他の案がなかなかないから。
- ・子どものいる家庭が減っており、下大槻団地の居住者も高齢者が多く、地域としての在り方を見直す必要がある。
- ・高齢者世帯や大学生のアパート、マンションが増え、この地域に若い子育て世帯が増えないならやむを得ないと思います。

- ・問題もたくさんあると思う。
- ・大学生用のアパートなどばかりが増えて、今後も子どもが増えていく未来が見えないため。

問5で「どちらでもよい」と回答した理由

- ・もう子供は卒業してしまうので。
- ・子供が卒業するので。
- ・卒業しているから。
- ・うちの子はもう卒業してしまうから。
- ・9年後に学校に通う子供がいないから。
- ・9年後は自分の子どもは中学を卒業しているから。
- ・卒業しているので関係ない。
- ・うちの子が卒業したあとことなのであまり関係ないので。
- ・9年後では我が子には関係なくなってしまう。我が子には広畠小学校を卒業して欲しい。在校中の合併はやめてほしい。
- ・その頃には自分の子供は卒業しているから。
- ・この制度が決まるころには、自分子供たちは卒業してると思う。
- ・もうその頃には子どもが卒業しているので。
- ・先すぎる。
- ・卒業してしまうから。
- ・卒業してしまうから
- ・みんなの判断に従いたいから。
- ・市の判断に委ねます。
- ・その地域に住んでいなく子供が通う事がないので。
- ・学区外であるため。
- ・学区外なので。
- ・学区外なので。
- ・行政等が関わることだから一概にこうしてとは言えない。
- ・情報が少なくいまいちピンと来てない。
- ・賛成でも反対でも無いため。
- ・今まで子どもを通わせていて特に不満や不安、不都合はなかった。
- ・小学生から中学生にあがり環境が変わることへの不安がある子どももいれば、逆に、新しい環境に期待している子どももいると思ったため。
- ・9年後の未来（子供数）分からず、判断できぬいが。小中学を一緒にしなくても良いかと思う。
- ・広畠小の生徒数が少ない件に対しては対策が必要だと思います。

ただ、9年生にする必要はないと思います。子供の頃からある程度の生活ギャップを経験するのは必要。大人になって耐えられないような人にならないように今まで小学校→中学校が良いと思います。

- ・子供の数が減少するなら良いと思うが、中1ギャップはなくなってきたも、義務教育が終わった後の高校のギャップが今度はあると思う。子供にとって、環境の変化は大変だと思いますが、忍耐力や適応能力が身に付けるチャンスだとも思います。その時によって時代の子育ての方針もあると思うので、お任せします。
- ・高校生になる為の心の準備が出来るかが疑問だが、見守りたいです。
- ・人数が少なくて、小中学が合併は仕方がないと思うが、中1ギャップのためではないと思う。
- ・子供の数が少なくなっているから仕方ないと思う。しかし、中一ギャップというのは、環境の変化にならなきゃいけないので、社会人になって対応できない大人になってしまうのではないか不安。
- そんなにあまたるく考えないでほしい。小学校から中学校へ上るのは第一段階として経験が必要だとおもう。
- ・地区によっては通学で子ども達の負担になりそう。
- ・地域の現状に合わせて中長期的に考えて欲しいから。
- ・生徒数、学級数の事を考えると一体化したほうがいいとは思うが、登下校に時間がかかる子も出てくるため。
- ・広畠では人数が少ないので、わかりませんが、勉強面に対して、子供に教えて頂ける機会があります。それは、勉強が苦手な子にとってとても、助かっていると思います。合併して、大人数になっても、そういう機会を設けて頂けるのかな??と、保護者目線でございます。
- ・正直、義務教育学校にはあまり期待を感じられないが、生徒数の減少への対策と言われると、受け入れるしかないのかなと思う。
- ・このような決定は、学校協会と自治体によって適宜行われます。
- ・メリット、デメリットどちらの側面もあるから。
- ・メリット、デメリットどちらの側面もあるから。

問5で「現状のままでよい」と回答した理由

- ・児童数が減ってきていることに関しては、確かにその通りで、広畠小と大根小を合併させることは賛成です。
ただ長時間の登下校は、特に夏は地獄ですので、対策を考えなければなりませんね。
大根中を含めた義務教育学校につきましては反対です。中学入学にあたり環境の変化で精神的ストレスになる子供がいる、とのことでしたが、逆に心機一転気持ちを切り替えポジティブに中学入学を迎える子の方が多い気もしますし、いじめや友達関係に悩んでいた子は更に3年間同じ環境で悩み続けることになりますので(私自身、中学入学で新しい友達、新しい環境でとても助けられました)、私個人としましては、今まで、ストレスになつてしまふ子供への対応は個別にしていく、という方が良いかなと思いました。

どちらを選択しても課題は沢山あると思いますので、慎重に検討して頂きたいです。

- ・通学距離の問題。
- ・通学が遠くなる子どもが出てくる。少人数の良さ(先生の目が行き届く、アットホーム)が失われてしまう。
- ・地域的に通学が不安である。
- ・登校の距離を考えると現状のままが良い。
- ・学校が遠くなる。
- ・小1の通学距離が長すぎる。
- ・小学校入学の6-7歳と中学校卒業の15歳では興味や精神的な成長度合いが違いすぎるのと、様々な問題が起きると思う。例えば、高校受験を前にしたナーバスな中学生が小学校低学年の元気な奇声や泣き声にストレスを感じないか。性の意味も分かっていない小学校低学年の子供と中学生が同じ環境で過ごしていく性虐待が起きることを防ぐことができるか。語彙力も力も差が広がることで言葉の暴力や暴力が起きやすくなるのではないか。何かあった時に、小学校低学年と中学生とでは説明能力に差があるので低学年の子への理解が乏しくなるのではないか。
- また、中学生活と高校生活ではさらに環境が変わるので、幼稚園から小学校の環境の変化の次が9年後の中学校から高校では中1ギャップよりも更に大きなギャップがあると思う。小学校低学年と高学年を分けて環境の変化を小刻みにするのはいいかも知れないが、間隔を広げるのは心配が残る。
- 私は高専という高校と専門学校の一貫校出身なので15歳と20歳、専攻科を含めると22歳までの学生が同じ学校に通う環境を知っているが、同じ学校の学生で喫煙の可否、飲酒の可否があるなかで先生の目がすべてに届いているわけではなかった。恋愛においても、同じ環境にいるためあまり違和感を感じないが成人が未成年と交際するような場面が多々あった。同じようなことがまだまだ未熟な10歳以下に起こるかと思うと不安が大きい。
- ・小学校は小学校で6年で一度区切りをつけるべきだと思う。
- ・中1ギャップは必要だと思う。小学生が、大人を感じる中学生をいつも見れる範囲に置くことによって、小学生にどの様な影響が出るか分からない。中学生をマネする小学生が増えてそれが良く働けば良いが、悪い方向(非行とか?)に働く可能性もあるのではないか。中学生は学年によって荒れたりするし、近年は外国人も増えているので素行の悪い子供も増えているし、マイナスな事を考えてしまう。
- 私立では小中学一貫も多いので、良く働けばとても良い環境になると思うが、秦野という小さな地域の行政でそこまで管理できるかは正直不安。
- ・他の学校の子とプールの授業をした時に、子どもが不安を口にしていたため。
- ・こちらにメリットをあまり感じない為。
- ・必要だと思わない。
- ・不安しかないです。
- ・整備する予算が勿体ない。他に当てるべきだ。やるならば広畠小を大根小に統合のみでよい。

- ・学校の一体化よりも、アパートばかり建つ現状を変えたり、他地域みたく教育の補助に力を入れて新しい世代の入居を目指すことも大事だから。

4) 新たな学校を整備するための適地

問6：新たな学校を整備する敷地はどちらがよいと思いますか。(単一回答)

○「大根小・中学校を1つにした敷地」が70.1%と大半を占めました。

○「広畠小学校の敷地」は6.0%に留まりました。

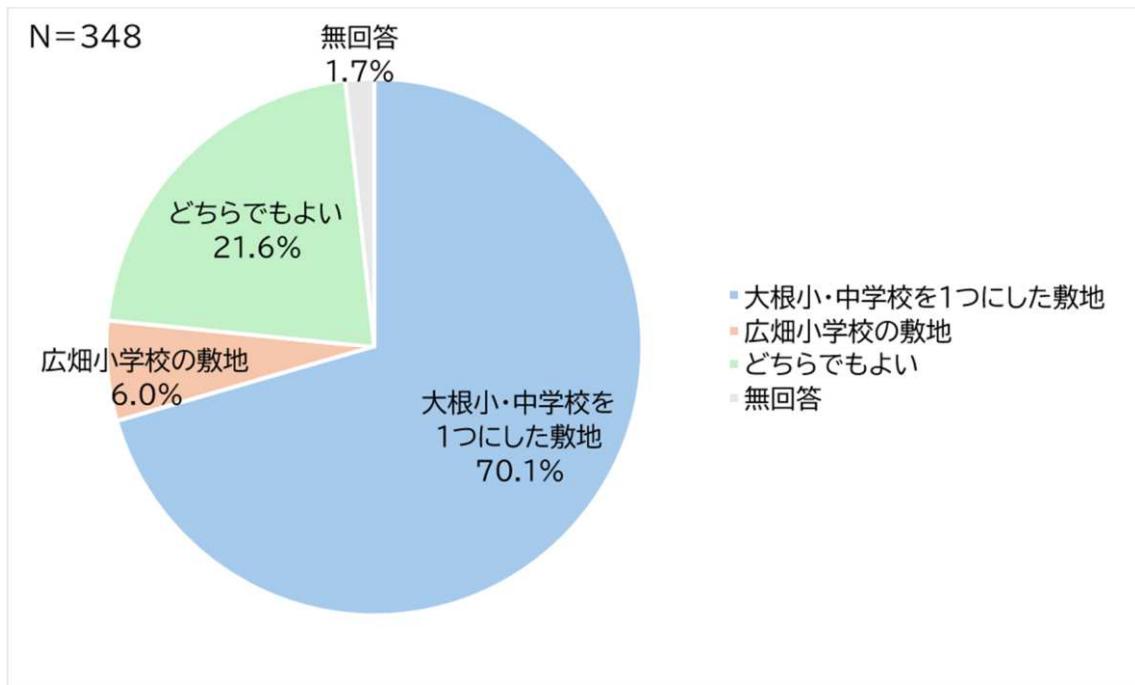


図7 新たな学校を整備するための適地

5) 新たな学校に期待すること

問7：新たな学校に期待することは何ですか。(複数回答)

- 「卒業まで安心して通える環境」が 82.5%と最も多くを占めました。
- 「一貫した教育課程による学力等の向上」が 55.7%と過半数を占めたほか、「施設や設備の最新化」も 48.0%と約半数を占めました。

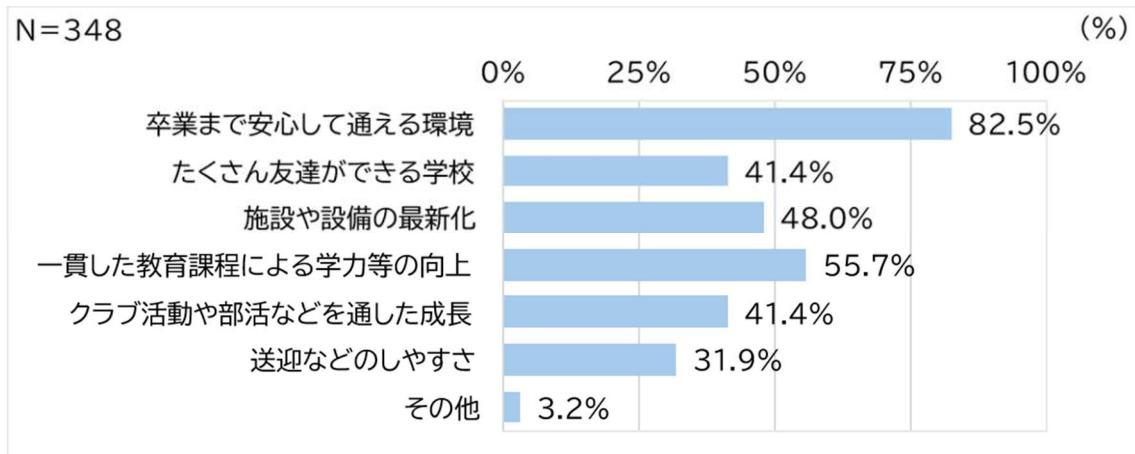


図8 新たな学校に期待すること

- 「その他」の内容の一覧は以下のとおりです。

- ・他の学区からも通いたくなるような、質、学力の良い学校。
- ・先生や子供に余裕のある教育内容。
- ・こぼれ落ちる生徒がないこと。
- ・不登校や発達に隔たりがある子なども安心して通える、能力によって細分化された教育。先生がより楽しく働きやすい環境。
- ・学校に行きにくい子でも通いやすい個室があつたり・配慮された個室の配置・カウンセラーさんが常駐していてほしいです。
- ・教職員の継続的な見守り。
- ・施設や設備投資よりも、教師の方々を充分に配置し、負担を軽減して欲しい、子どもひとりひとりに目が行き届くよう、そして学校が楽しい、家でゲームスマホするよりも違う楽しさがあると思える学校を作り上げて欲しい。
- ・学童の連絡もテトルでできる等、連絡のしやすさ。
- ・子供たちが行きたくなるような学校と、先生方の負担を軽減できること。
- ・子育て世代の増加。
- ・セキュリティ、通学のしやすさ、AIを活用した個別フォロー。
- ・安全性。
- ・スクールバスの運行。
- ・鶴巻の方が近いのに大根に通っていますが、今までさえ昨今の異常気象で登下校時熱中症にかかってしまったのに駐車場を使うのにためらう風潮をなんとかしてください。

- ・将来、さらに広範囲の統合となる可能性がある。現在では考えられないほど遠くから通う児童も出てくると予想します。保護者による自動車による送迎可能であることと、駐車場の整備をぜひ希望します。
- ・学校という枠にとらわれない施設、生きる力を身に付けられる環境。
- ・白黒ではなくグレーが居ても許される場所。
- ・大根中学、私服のままが良い。

6) 学校施設と公民館等の公共施設との複合化に対する意見

問8：学校以外の公共施設（公民館など）との複合化についても、「地域のコミュニティ拠点になる」、「放課後の子どもの居場所となる」、「多世代の交流が活性化される」などの観点から期待する旨の意向が示されていますが、あなたのご意見を聞かせてください。（単一回答）

- 「期待する」が 56.0%と最も多くを占め、過半数の回答者が複合化に対し肯定的な意見を持っていると言えます。
- 「学校と複合化する必要はない」は 15.5%を占めました。

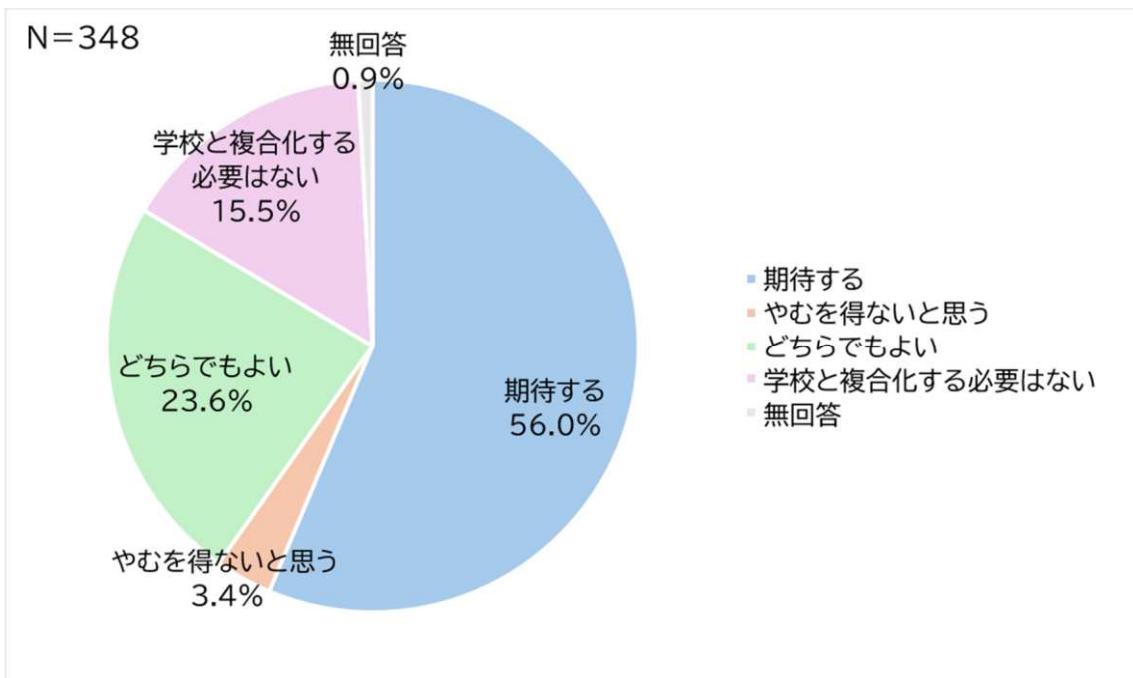


図9 学校施設と公民館等の公共施設との複合化に対する意見

問8-1：問8の回答の理由を記入してください。（自由回答）

- 「期待する」と回答した理由をみると、「交流の場の創出に関する理由」や「子どもの居場所の創出に関する理由」が多くを占めました。
- 「学校と複合化する必要はない」と回答した理由をみると、「防犯面の不安」が多くを占めました。
- 寄せられた回答の一覧は以下のとおりです。

問8で「期待する」と回答した理由
■交流の場の創出に関する理由 (52件)
・いろいろな交流は良いと思う
・多世代の交流の場が綺麗になって交流の場が増えれば良い。
・今は世代間交流がなく、子供と高齢者など生活環境が分断されているように感じるから。

- ・色々な人が来て、盛り上がるのはいい事だと思う。
- ・みんなで交流できる場が増えることは、とてもいいことだと思う。
- ・たくさんの人ふれあいができると思いつから
- ・地域の方と自然と交流できる場があることは良いと思います。ただ、トラブルがあった時に、内容によっては責任の所在がわからなくなることもありますので、規則や担う役割などは明確にすべきだと思います。
- ・異世代間の交流を促進できる。
- ・少子高齢化社会になるので、様々な世代が集える場があると交流できて良さそう
- ・いろんな方と触れ合う事で、社会性を学んで欲しい。
- ・南公民館に似た学校と地域の繋がりのある施設は、交流の場が広がりとても良いと感じます。
- ・地域の人との関わりが増えることは良い事だと思う。
- ・地域交流の場になり、世代を越えてコミュニケーションを取れる環境はとても魅力的です。
- ・高齢者や地域の人々にとっても子ども達との交流で得るものがあり、双方にとって良い刺激になるのではないかと思う。
- ・大根公民館は老朽化しており、地域の交流の場になるように開放的な空間にリニューアルしてほしいです。現在の大根公民館は図書館しか子どもの行き場所がないため、放課後に子どもが遊べる児童館も併設されるとさらに良いと思います。
- ・様々な年代の人との触れ合いは子供たちにとっても財産になると思う。
- ・少子化傾向が続くことを考えるとまとまって新たなコミュニティが形成されることは子どもたちにとっても教員の方々にとっても良いことだと思います。
- ・世代の分岐点のような気がする現在。他人や地域に育てられてきた世代から、あまり他人や地域と関わり薄く育ち、その方々が子を持つ親になってくる世代となってくれば、他人や地域に関わる機会が自然と作られる環境になれば良いこともあるかと。
- ・地域コミュニティの活性化は世代を超えた教育にも繋がり良いことだと思いますが、犯罪の危険性がないようにしたい
- ・多世代と関わることで世界が広がると思う
- ・地域交流の場を作る事で、多世代の居場所ができる。子供を見守る目にもなる。
- ・共働きの家庭が増える中、放課後も安心して子供から大人まで集える場があるとよい。
- ・今は多世代の交流がほとんどないように思う。交流がないことでお互いの世代を知る機会がないから「子供の声がうるさい」などのクレームにもつながっているのでは?そして、子供を持つ世代は生きにくくなる。多世代が交流して理解し合うことで、互いの不満、不安が解消していくことを期待したい。地域で子供を育てる状態になって、安心して子育てできるようになってほしい。
- ・多世代の交流の活性化に期待しているため。
- ・子ども達が地域の人と関わるとともにそれぞれの世代の人の居場所となるので。
- ・防犯面などからも他人との関わりがなくなっている。安心していろいろな世代の方と関わ

りを持てることは、子供たちや高齢者の方々にもいい影響がありそう。

- ・孤立化する高齢者や、障害を持った人達との交流は地域の活性化にも繋がるとおもう。
- ・子どもだけでなく、様々な人達とのコミュニケーションの場になれば幸いです。
- ・学校を通じて多様な世代の交流がふかまれば良いなと思う
- ・地域住民と多世代に渡っての交流が活性化すれば、教育だけでなく防犯などの安全面の向上も期待できる。地域の文化や歴史も学ぶ機会が増えれば。
- ・多世代の交流はとても良いと思う。大学生も多いし、色々な交流になれば良いと思う。ただ、外部の人が集まりやすい環境になった時のセキュリティ面の不安もある。そして、やるなら中途半端ではなく、かなり広範囲で改築する事を望む。あの辺りは道も狭く、車の行き来が結構危ないと感じることが多いので。
- ・様々な年齢層が交流可能な環境を整備できることが子ども達にもプラスとなると思うから。
- ・多世代の交流はそれぞれの世代に刺激になり、良い面があると考えられる。
- ・放課後に子供達はもちろん地域の様々な人達と交流できたり、色々な活動ができるようになると地域も活性化すると思うので。
- ・多年代の交流が生まれ地域が活性化すると思うから。
- ・地域交流の大切さ。
- ・上記にもありますが、多世代の交流の機会が増えるのは大人にも子供にも良い事だと感じます。
- ・多世代もの関わりの中で、勉強だけではない学びや気づき、そして主体的な姿を養い、たくさんの経験や体験をしてほしい。
- ・色々な人と関わりが増え活気ができる。
- ・複合化することで、さらに身近なコミュニティの場となる。
- ・子どもだけが関わるのではなく、多世代が一体となって集う場所がふさわしい。
- ・放課後の子供たちの居場所、交流場所が増えるのは良いことだと思うから。
- ・子供の安全と遊び場、交流の場を確保出来たら良いと思う。
- ・子供が安心、安全な集まれる場所や、交流の場所があることは、とてもよいと思う。
- ・今後も共働きが増えていく中で、学童の必要性がより高くなると思います。
また、多世代の方々との交流もとても大切であり、必要性を感じます。
より安全な環境で、子供達が色々な事を学ぶ場になることを期待しています。
- ・夏期の気温の上昇や、防犯の観点から、放課後の子どもたちの居場所について、普段から保護者として苦慮しており、学校という信頼できる機関の傍らに、子どもたちの居場所と交流の場ができるに期待したいから。
- ・共働きも増え、放課後子ども同士のコミュニケーションも制限せざるを得ないため。
子ども達にも学年を超えて新しい出会いがあり、安心出来る居場所を作つて欲しい。
- ・核家族が増える中、おじいちゃんやおばあちゃんとどう話していいかわからないと言つて子供をテレビで見ました。生活の中で自然と関わりが生まれることで、思いやり

の心が生まれたり、友達とのトラブルがあっても同世代以外にも友達がいるということ
が救いになったりするのではないかと考えます。

- ・自分たちの頃は、色々な世代の人達と交流する機会も多かったように感じるが、自分の
子供たちは、昔に比べるとそのような機会が少ないように感じる。
- ・なかなか多世代との触れ合いがないので。
- ・地域の人と繋がりが持てるようになることに期待したい。

■子どもの居場所の創出に関する理由（47件）

- ・子どもが安心して過ごせる場所が増えるのはいいことだと思うから。
- ・放課後の子供の居場所があれば親も働きやすい気がする。
- ・子供が居やすい場所が増えれば良いと思います。
- ・放課後、習い事までの時間を公民館で過ごせるとありがたいから。
- ・子供が遊べる場所が少ないと。
- ・放課後の子供たちの居場所、交流場所が増えるのは良いことだと思うから。
- ・子どもが小学校の頃は、4年までしか学童に預けられず仕事に影響があったので、安心して預けられる場所や子どもの居場所があると良い。
中学生でも、夏休み中、朝から晩まで一人で留守番ではなく、気軽に立ち寄れる憩いの場
があると良い。
- ・もっと児童館以外で気軽に放課後、お友達同士で遊べる施設があるといいなと思う。猛暑
の中外では遊べないし、毎回家で遊ぶのも大変なので。
- ・子どもが安全に保護者も安心して放課後や長期休暇中に過ごせる場所があるとありがたい。
- ・放課後の子ども達の居場所という点で、現在は夏の暑い日には外に出られず友達と会えない
い遊べない日がほとんどです。クーラーの効いた室内の施設にはとても期待しています。
高齢者の為のコミュニティーや施設は充実しているように思いますが、子ども達の為のコ
ミュニティーや利用できる施設は不足していると感じています。
- ・放課後の子どもの居場所は重大で、悩んでいるから。
- ・自分が働いているので放課後の子供の居場所がよくなることはとても良いことだと思う。
- ・子供達の居場所となれば良い。
- ・この辺りは、遊ぶ所が無いので集まるような場所になればいいと思います。
- ・子供の安全と遊び場、交流の場を確保出来たら良いと思う。
- ・温暖化で、子供達が公園とかであそべないから、子供達の居場所が必要。
- ・放課後の子供の居場所があるのは共働きの家は助かりますよね。
- ・温暖化により、放課後の子供達の集まる場所がない。夏暑すぎて公園で遊べない。
- ・今現在でも放課後に子どもが遊べる場所が減っていて、可哀想だと思っています。放課後
に自由に元気に遊べる場所は必要です。この問題は今解決して欲しいと思っています。

- ・誰もが安心できる場所になりうるのではと思うため。
- ・子供が安心、安全な集まれる場所や、交流の場所があることは、とてもよいと思う。
- ・仕事をしているので、学童などの選択肢が増えると嬉しい。
放課後だけでなく、平日休日問わず、外で遊べない（夏は暑すぎる、雨だと行く場所がない）時に、安心して遊べる場所が欲しい。
- ・子ども達が集まりやすい場所がもっと増えてほしい。大きな図書館など学習につながる場所も増えてほしい。
- ・仕事をしている家庭が多いため、放課後も人が沢山いる場があれば安心して仕事ができるのではと感じたため。
- ・学童、児童ホームではもの足りない小学校中学年以上が、放課後に自宅以外で大人が見守る場所で、友達と過ごせる場所が必要だと思うから。共働き家庭だと、夕方まで帰宅できない為、子供達だけで自宅で遊ばせるのは不安。
- ・親がテレワークができる場所があれば、送迎してさらにテレワークができる場所に移動する負担がなくなるため家族の時間が取りやすくなる。
身近に話ができる大人がいることは安心につながるため、保育士やカウンセラーを配置すれば子供の心の問題の早期発見や人に話すことによるストレス発散にも繋がると思う。
- ・学童など子供を安心して預けられる場所の確保に期待。
- ・近年子どもたちが巻き込まれる犯罪も増えていたり、夏場は暑さも厳しいので安心して送り出せる環境があることは良いと思う。
児童館などの施設はあるものの老朽化しているように思えるため、清潔感のある施設は良いと思う。
- ・放課後に学童を利用させていただいておりますが、放課後の活動範囲が増えるとありがたいです。
- ・子供が安心できる場所が増えると思うから
- ・今後も共働きが増えていく中で、学童の必要性がより高くなると思います。
また、多世代の方々との交流もとても大切であり、必要性を感じます。
より安全な環境で、子供達が色々な事を学ぶ場になることを期待しています。
- ・温暖化による、外の暑さで子供たちを安心して遊ばせる場所がない。誰かのうちに集合と、少なからず誰かに皺寄せがあるため、公園など、公民館など、暑さ気にせず遊べる場所が欲しい。
- ・夏期の気温の上昇や、防犯の観点から、放課後の子どもたちの居場所について、普段から保護者として苦慮しており、学校という信頼できる機関の傍らに、子どもたちの居場所と交流の場ができることに期待したいから。
- ・共働き夫婦が安心して放課後子供がいる場ができたら良いと思う。
- ・共働きや片親世帯が増えている中、保育園や学童の対象外の年齢の子ども達も利用できるなら、日中子ども達を1人きりにさせない様にできると思ったから。
- ・安心して遊べる場所を作ってもらいたいから。
- ・学校にいけない子の居場所づくり。
- ・共働きも増え、放課後子ども同士のコミュニケーションも制限せざるを得ないため

子ども達にも学年を超えて新しい出会いがあり、安心出来る居場所を作つて欲しい。

- ・現時代、物騒になっているし遊ぶ場所も減つてきているので、放課後の居場所ができるのは良いと思う。
- ・放課後、子供が安全に楽しく過ごせる施設がほしい。
- ・居場所が増えることは歓迎致します。
- ・子供の居場所が確保されるのはよいことだから。また、複数の居場所があるほうが、一箇所でうまくいかなくてもその子の選択肢を増やして上げられるから。
- ・公共施設になってくれれば子どもたちが放課後や休みの日にも行くことができる場所になると思う。現在天候に左右されて遊べる場所が限らてしまい、子どもたちが困っている。
- ・共働き家庭が多数を占めている現状、放課後の子どもの居場所の選択肢が増えるのは良いことだと思う。また行きたいと思える地域の交流の場が近くにあると、子育て世帯や高齢者の方をはじめ、多くの方が住みよいと感じると思う(設備が古い公民館はどうしても暗い印象になるので)。
- ・大根公民館は老朽化しており、地域の交流の場になるように開放的な空間にリニューアルしてほしいです。現在の大根公民館は図書館しか子どもの行き場所がないため、放課後に子どもが遊べる児童館も併設されるとさらに良いと思います。
- ・学校帰りに子どもがそのまま利用できるのならば、児童ホーム以外の安心して過ごしてもらえる場所になると思うから。
- ・核家族で、共働きの家庭では放課後の子どもたちの居場所があること、多世代と交流できることはとても有難いことだと思います。

■その他の意見

- ・収入差による子供の経験値を無くすべき。
- ・動画を聴いていて、良いなと思いましたので。
- ・コミュニティの場所が身近にあればとても環境が良いと思う。
- ・地域で子供を見れる安心感がある。
- ・社会性の向上。
- ・地域全体を活性化させる為には必要だと思う。
- ・学校は閉鎖されてる空間な気がするので、様々な方が出入りすることにより、風通しのよい環境になるような気がするため。
- ・図書館や小中学校にない施設が同じ敷地にあり、かつ利用できるようなれば、子どもの情操教育に良いと思う。
- ・公民館の老朽化。綺麗になるなら一体化されても良い。
- ・逆にこれらの観点が達成されなければ統合化の意味が無いです。絶対に達成して頂きたいです。
- ・第三者の目が入ることにより透明性が高まるため。
- ・家族以外の大人から知識を得られそうなため。

- ・学校は地域のサポートがあつてこそその施設だと思うので、一体化になることで、より一層地域とのコミュニティの幅が広がると思う。
- ・出来れば産前産後に通える産後ケアや赤ちゃんを連れて遊びに行ける環境を作っていたい、小さな頃からお馴染みの施設として利用したい。安心感もあるし、人の繋がりも出来ると思うし、災害時等も慣れた場所で良いと思う。
- ・多様な側面を持つ場は魅力的な気がします。
- ・異年齢同士の交流は、相手を理解しようとする力が身につくと思うから。
- ・週末の少年野球等で校庭を使う時でも、他の児童が自由に遊べるようにして欲しいです。
- ・今後人口も減っていく中で、人が集まる場所を集中させていくのが合理的だと思う。
- ・習い事や体験をさせてあげたいと耳にするので。
- ・知っている人が増えるのは子ども達の安全や安心につながると思うので。
- ・共働きの増加。
- ・子どもセンターがないので子どもセンター、児童館、誰でも使えるホールとかが欲しい。
- ・高齢者の方にボランティアで子供の見守りなど、活躍してもらえる機会なんかもあるといいんじゃないと思う。
- ・地域の人たちとのコミュニケーションを増やす機会が増える、世代間を超えて見守りの目が増えるのではと期待する。
- ・大根公民館が古いため、学校を含め設備が新しくなる事はいいことだと思うから。
- ・子どもの数も減少していく中で、地域一丸となって子育て、教育に目を向けることは大事なこと。子どもたちの安心にも繋がる。
- ・良い取り組みと思う。
- ・近くに公共施設がある方が、非行や防犯の面でも良いと思う。
- ・地域のコミュニティ拠点にも活用されるとなると、私が高齢になるであろう将来に活用できるかもしれないと思うと是非その様な存在があつて欲しいと思うから。
- ・地域での活動しやすくなるから。
- ・地域社会貢献。
- ・学童の整備を期待します。
- ・なんとなくまとめた方が良いと思った。
- ・地域全体で子供を見守っていけるため。
- ・いろいろな世代の方を身近に感じられるのは良い事だと思う。
- ・いろいろな世代の方を身近に感じられるのは良い事だと思う。
- ・色々な世代と交流がいい。
- ・図書館やユースクリニック、みんなの保健室、子ども食堂や川崎の夢パークのような施設、学校に行かない選択をした子も安心して生涯学習ができる施設で年齢、性別など背

景を問わずに利用したくなる施設にして欲しい。

- ・子どもたちのためによりよくなつてほしいから。
- ・多くの世代、人で子供を見守り育てていく方がいいと思うから。

問8で「やむを得ないと思う」と回答した理由

- ・複合化すればおのずと人が増えていき、交流も深まり良いと思う。ですが、もし大根小・中の跡地になった場合は、自宅からの距離もあるため実際に利用するかどうかは分からぬ点もある。
- ・まだ悩む。防犯上の理由で多数の人が自由に入れるようになるのは怖い気もする。
- ・秦野高校や東海大学などの学生が地域や小中学校の活動に関わるような大根地区ならではの取組みに期待したい。
- ・学校とその他の施設を複合化すると、子ども達の安全部に不安を感じる。授業中の学校内に関係ない人が入れないような仕組み作りが必要だと思う。放課後の子供の居場所となる場ができるのはありがたい。

問8で「どちらでもよい」と回答した理由

- ・まだ具体的な内容が分からぬいため何とも言えない。
- ・生徒以外の人が出入りするのは安全部において不安もある。
- ・過ごしやすければ子供たちも自ずと集まりやすいから。
- ・卒業後なのであまり関心がない。
- ・そこは一緒にしなくてもよいかと…。
- ・小学生の中學年くらいまでは、コミュニティでどんな考えを持った大人と我が子が接するのかわからないという不安は感じる。
- ・楽しく安全に生活が送れるのであればどちらでも良い。
- ・一貫して思うのが老若男女、人が増えると駐車場が多くしなくてはいけない事と道路の整備です。(登下校の通つてはいけない時間帯と子供の送り迎えの兼ね合い)
- ・特段関心がないため。
- ・卒業しているから。
- ・とくに必要をかんじない。
- ・地域の拠点としても子どもの居場所としても交流にしても複合化したからといったものではないと思うため。
- ・公民館をあまり利用しないため。
- ・セキュリティさえ保たれれば、在り方の一つではあると思うので、統合しても構わないと思う。
- ・特に意見なし。お任せします。
- ・現在とどう違うのか？

- ・今現在公民館がどのくらい利用されているか知らないため。
- ・どちらでもよいため。
- ・働く親が増えてるから放課後の居場所あるといいと思う。
- ・複合化したとしても高齢になつたら遠いのでわざわざ行かないと思う。
子どもの居場所は今でもあるし（今ある公園の整備をしてほしい）、交流するなら児童生徒がそれぞれの施設に行けばいいと思う。
- ・小学校の高学年になると、利用しなくなりそう。
- ・放課後の子どもの居場所は必要だと思うが、多世代との交流の活性化はなくてもよいと思う。
- ・学校との区別をしっかりしたほうがよいが、情報は共有してほしい。
- ・「多世代との交流」や「地域コミュニティの拠点」という意味ではいいと思うのですが、子どもたちのことをよく思っていない高齢の方も多いように感じるので、公民館などに普段から子どもが多く集まるのはそのような方からの苦情が寄せられそうで心配です。「放課後の子どもの居場所」は学校内にあったらいいなと思います。例えば校庭だけではなく、校内の図書室なども放課後自由に使用できたら親も安心です。
- ・以前、大根幼稚園閉園の際に、放課後子どもたちが遊べる児童館のような施設として使うことができないかと意見を投書したことがあったが、反映はされず。
大根公民館の児童室は小さいので、放課後子どもたちの居場所となるような施設を充実させることは賛成。ただ、学校施設と公共施設の完全な複合化は、慎重に考えたほうが良いと思う。
- ・想像できないため。
- ・複合化は難しいと思う。公民館や図書館は、交流だけを求める場所ではないから。
- ・地域や様々な子どもに関わる機関との連携は不可欠だと思うが、現場の先生たちが疲弊しないことが一番大切だと思うから。

問8で「学校と複合化する必要はない」と回答した理由

■防犯面の不安に関する理由（27件）

- ・メリットもあるが、不特定多数が今以上に学校に入れることで、殺傷や隠しカメラなどの危険性が増える。
- ・学校敷地内に不特定多数の人間が安易に立ち入りできるようにするべきではない。
- ・不特定多数の人が学校に入ってくるのは、不安。
- ・地域外の大人も安易に行き来できる環境になりらと安全面が心配。子供達の放課後の場所となる…現状見てもそうはならないと思う。
- ・不特定多数の人が出入り出来てしまうのは防犯上、安心出来ない。
- ・最近では近所との付き合いもないで不特定多数との交流が全て安全とは思えないから。
- ・セキュリティに不安があるため。
- ・学校に侵入する不審者対応が心配なので、道路を挟むくらいがよい。

- ・学校関係者以外の立ち入りが防犯的に良くない。
- ・いろんな方との交流ができる良い反面、どんな方がいるかも分からず、子どもが高齢者からの性的犯罪、突然怒鳴られるなどの事件に巻き込まれたくない。
- ・学校に関係者以外が入れてしまうと、悪い人が入ってきた時に、もし子どもたちに何かあったらと思うと心配です。今も学校に自由に入れるように門が空いていたりしますが、昇降口も空いてるので何かあったらと不安になります。
- 大阪の池田小学校の事件は今も忘れられません。子供たち、先生たちの命を守れる安全性がない限りは複合化されることには不安しかありません。
- ・誰でも学校に入ってこれてしまう環境には不安しかないです。
- 大阪の池田小学校の事件歴何年経っても忘れられません。そのような事がおこらないとは言えないでの、子どもたちや先生たちの命を守るためにもしっかりとした防犯対策が必要だと思います。
- ・誰でも入れることによる防犯上の懸念。
- ・不審者の侵入が怖い。
- ・不特定多数の出入りが可能になると、防犯面に課題があると思います。
- ・学校が地域のコミュニティ拠点になる必要がなく、防犯面で不安があると考えるから。
- ・学校は学校、地域のコミュニティ施設はそれとして各々の役割があるはずで、何でも一緒にしたり複合化すればそこが子どもの居場所になるというのは安直な方針ではないかと考える。複合化しても居場所がない子はいるし、今の現状のままでも自ら居場所を作りコミュニティを広げる子どもも多い。大切なのは施設のリニューアルや制度の簡素化を図るのではなく、子どもたちが何も不安なことを考えずに活動できる良い治安環境を目指すことに尽きると感じるから。
- ・学校は子供たちへの教育の場として機能していく欲しいです。
- 地域とのコミュニティは自然に育まれていくものだと思うので複合化には反対です。関わる大人達がどんな人かも分からぬので不安です。
- ・防犯面が心配。公共施設を利用して誰でも学校に入るということで、不審者が学校にはいりやすくなるのではないかと思う。
- ・公民館を利用する市民だけが出入りするわけではない。昨今の児童を巻き込んだ犯罪をみれば不安に思う部分が大きいにあるため、学校とは差別化を図って良いと考える。
- ・メリットを感じない。学校への住民の出入りは防犯上よくない。
- ・秦野市に引っ越してきて一番びっくりしたのは小学校の校庭に誰でも自由に入れてしまうことでした。子供たちが放課後に使うのは理解できますが、不審な人も入り放題で不安で仕方ないです。
- 複合化することで不審者や事件のリスクが高くなると思うので、学校は学校、公共の施設とは別にするべきかと思います。子供のみに関係のある施設や放課後の居場所になる所などは一緒にいいかと思います。
- 老若男女誰でも利用する施設は別がいいと思います。
- ・防犯面で不特定多数の人の出入りはこれから先考えなければいけないと思う。公共複合施設に関しては空いた学校の再利用や敷地利用を行いやっていくのが良いのではないか。

- ・防犯意識を考えてほしいです。
- ・理想は多世代の交流や、地域のコミュニティかもしれないけど、車で来る年配の方も居るだろうし、事故などの心配。変質者みたいな子供達に危害を加える人間も側に来る事になるだろうしって考えると、コミュニティが学校の側に有る事が良い環境とも思わない。今の時代、隣の家人ともコミュニケーションもとらない時代なのに、必要なのか？と疑問に思う。
子供の放課後に行く場所を…と言うならば、何か違う形の居場所を考え作れば良い。
- ・子どもの居場所を作ってもらえるのはありがたいですが、広畠ふれあいプラザ等でおじいちゃん、おばあちゃんの運転が怖いときがあり、事故が怖いです。
また誰もが入れるというのは不審者も入りそうで怖いです。
距離が近い方もいらっしゃいますし、ベタベタと子どもに触れてくる方もいます。
感染症も怖いです。
放課後広畠小の校庭でよ全然関係ない方も出入りしてます。買い物帰りに敷地内に入ってるおじいちゃんおばあちゃんも多数見かけます。今でも嫌だなあ思うのに同じ敷地内にというのはあまり賛成できません。
- ・出入りする人の管理など、安全面に不安を感じるから。

■その他の意見

- ・地域のコミュニティや多世代交流はとても良いことだといますが、同じ場所ではなくてはいけないとは思わない。
- ・どちらでも良いが、お年寄りと子供との集まる場所が一緒になることにより、子どもが遊べる範囲が少なくなりそうなことが懸念される（ボールお年寄りがいるから危険だからやめてほしい…など）ので、特に一体化しなくてもよいと思う。
- ・同じ敷地内ではなく、今と同じように隣にあれば良いと思う。
- ・今と同じように隣にあれば良いと思う。
- ・全員がその場所に近いとは限らないから。
- ・複合化することで多世代の交流など例に挙げられたものを期待するのはわかりますが、実際にやっても普段は住み分けたように別々となり、逆に学校と地域のコミュニティを一体化することで高齢者と子供がぶつかったり等の事故が増えてしまうのではないかと思います。教育のカリキュラムに地域の人との交流する機会を増やしたりするのは良いと思いますが、複合化で本来狙った通りの効果が生まれるかは慎重に考えて計画を進めて頂きたいです。
- ・学業を行うところになぜ公民館が必要なのかが不明。
- ・授業に集中してほしいから。
- ・それぞれの家庭環境が違うから、別が良いと思います。
- ・公民館を利用している人は年配の方が多いので、中には子供嫌いな方もいる。
- ・小さい子は行動が予測がつきにくい為、お年寄りに危険があるか不安です。
図書館では静かに本を読みたいかたもいると思うので、複合する必要性はないと思います。

- ・そこまで複合化はしなくていいと思ったため。
- ・昨今何が起こるか分からない世の中で地域の方々のコミュニティを拠点にする事が少し不安。
- ・子供の声が嫌いな大人もいるため、無理に統合してトラブルの種を生む必要はない。
- ・不審者が入りやすくなる。
- ・①大根小中学校の隣に公民館があるため。②広畠プラザを見た時に、プラザ利用の高齢者を優先されている様子が見て取れるため。③もし学校と公共施設が一緒になり、駐車場が同じ場合、高齢者の運転に不安を感じるため。
- ・「放課後の子供の居場所になる」と言われているが、きちんと大人の目がある、親も子供も安心できる居場所を提供できるのか疑問がある。共働き世帯が増えている中で、本当にその様な居場所が作れるなら、賛成する。

7) その他、新たな学校づくりについて期待すること

問9：その他、新たな学校づくりについて、今後の整備に期待するごとにありましたら、記載してください。(自由回答)

○「通学支援に関するこ」が19件、「校庭や体育館等の環境改善に関するこ」が18件、「子どもの安全確保に関するこ」が8件、「遊び場の整備に関するこ」が7件等と多くを占めました。

○寄せられた回答の一覧は以下のとおりです。

■通学支援に関するこ (22件)

- ・低学年の子が広畠地区からでも安心して通えるための整備が必要だと思う。例えば、スクールバスなど。
- ・学校まで遠い子達が安全に登下校出来る事。
- ・広畠と合体するならば、遠方登校を考え送迎バスや送迎用の駐車場の拡大を。それより、広畠小のように平日や休日の校庭開放など 今の児童の放課後の安全に遊べる居場所も検討するべき。
- ・車送迎しやすい広い駐車場を作つてほしいです。行事など色々な時に車で来ないように言われているが、その家庭によって色々な事情があるから普通に車の利用をしていいようにしてほしいです。
朝、登校する時は登校班で行くので安心なのですが帰りは、各々がバラバラで帰るので防犯上いつも不安で、このご時世、色々な事件が起きたりするので登下校の時の安全も学校に居る時の安全も時代にあった取り組みをしてほしいです。
幼稚園のように送迎バスがあるといいです。
- ・まだまだ善悪が分からぬ小学生と色々と分かる中学生が同じ敷地に居る事でトラブルが起ると思います。未然に防げるようになした学校作りをしてほしいです。
防犯上もですが生徒同士のトラブルの事も考えたら学校内の色々な所に防犯カメラがあつた方が良いと思います。
- ・送迎しやすいように駐車場を広くしてほしいです。
また放課後や夏休み等に子どもを見てもらえる施設や教室など作つてほしいです。
外は暑すぎるので室内で遊べるところがあれば嬉しいです。
- ・スクールバスを利用できれば送迎などの心配もなく安心できると思います。
- ・大根小、中の敷地利用となると、通学の方法を考えいかなければいけないと思います。
- ・送迎用の駐車場を完備してほしい。
- ・もし通学が遠くなるのであれば送迎バスを出して欲しい。夏が暑いので、長距離を歩かせるのには不安がある。
小学校跡地を利用して、災害時にも活用できるキッチンを作り、シェアキッチン（日替わりカフェのような）や個人で店舗を開くなどできるようにしたら人が集まるし、災害時にも慣れた場所で良いのではと思う。
- ・スクールバスの運行。
- ・スクールバスの導入。

- ・学校まで遠い子達が安全に登下校出来る事。
- ・通学に困難な子供が増えるであろうと考えられるのであれば、通学バスの導入など家族の負担をフォローしてもらえるようなシステムを考えて欲しい。
- ・周辺の道路の整備、駐車場の確保。
- ・夏は脅威的な暑さが続くので、体育館やプールの設備に配慮していただけると嬉しいです。また、新たな学校に通う際に自宅から長距離となるため、スクールバス利用も検討していただきたいです。
- ・広畠学区は学校が遠くなるので、スクールバスなどで対応してほしい。
- ・これからは夏場の暑さ対策が必須かなと思います。体育館のエアコンはもう設備されてきてると聞いたので、その他、炎天下の中、熱中症の危険もあるのに遠いと30分位かけて歩く子供たちを考えると何か季節限定で送迎するなどの対応が必要かなと思います。
- ・もし大根小中に新たに義務教育校を作る場合は、広畠小のエリアの子達には送迎バスを検討してほしいです。自宅から大人の足で50分近くかかるので徒歩では通えないです。
- ・車送迎がしやすい広い駐車場がほしいです。
- ・今後も学校の統廃合は続くと思います。統廃合の結果、現時点からは考えられない距離を通学する児童も出てくると予想します。保護者の自動車による送迎可能である事と、そのための駐車場があれば、個人的には、統廃合を受け入れやすく思います。
- また学童保育について、放課後、今以上に遅い時間まで児童が学校周辺に直行可能で利用できる制度であれば、保護者の自動車送迎と併せて利用しやすく考えました。
- どちらも、現在は実現していない事から、具体化は難しいとは思いますが、一意見としてご参考いただければ嬉しく思います。
- 効率性の観点から言っても学校の統廃合は受け入れざるを得ない事は理解しています。最終的な姿はまだわかりませんが、保護者として、対応可能な事もあると思いますので、今回のような機会があれば、ご連絡をいただければ幸いです。
- なお、動画と同様のご説明を過日、ご担当の山岸様、内山課長様よりお聞きした事がございます。大変わかりやすく、好感の持てるものでした。改めて御礼申し上げます。
- 以上です。
- ・スクールバスの整備。

■校庭や体育館等の環境改善に関するここと（18件）

- ・天候の悪い中でも体を動かせる施設 エアコン完備（体育館も含む）
- ・体育館の冷暖房完備。
中学の給食も小学校と同じように給食室で作る。
- ・体育館の冷暖房完備。
中学の給食も小学校と同じように給食室で作る。
- ・体育館の冷暖房に期待します。
- ・体育館をクーラー完備にして下さい。前時代的な設備を一新して欲しいです。
- ・気温上昇によりプールの廃止。それに伴い敷地が増える。今の時代、気候も考慮して整備を進めてほしい。

秦野市全ての体育館冷暖房完備も併せて期待します。災害時を考慮して。

- ・体育館にエアコン。
教室一部屋につき、冷凍庫。朝持ってきた保冷剤とかを帰りまでに、また凍られるよう
に。
- ・体育館にエアコン。
教室一部屋につき冷凍庫一つ。朝持ってきた保冷剤等を帰りまでに凍らせ、帰りの暑い
時間に使用出来るように。
- ・気候変動により、外で体を動かせる時期や時間が昔と違い少なくなっているため、体育
館の拡張など、気候に左右されず目一杯に体を動かすことが出来る場所があれば良いと
思う。
- ・熱中症対策として、体育館のエアコン設置。
- ・暑い日が多く、体育をしたり休み時間に外で遊んだりできない日が多くなってきている
ので、室内で遊んだりして過ごせる場、体育を涼しい空間でできる場が新しく作られ
れば嬉しい。
- ・昨今の夏の暑さでせっかくあるプールが使えず月1回(年3回)の別施設に通うだけでは
不足だと思うし、泳力や体力の向上につながらないと思うので、室内プール建設を切に
希望します。
また、暑くても校庭で遊べるようにミスト噴射や大型の日よけなどの設備もあれば良い
と思います。
- ・地震、火災など災害に強い建物にして欲しいことと、万が一子どもたちが帰宅困難にな
った時に安心して過ごせるようにしておいてほしいです。
防犯カメラなどの設置、子どもたちが毎日安心して過ごせる場所にしてほしい。
体育館にもエアコンをつけてほしいです。
- ・体育館のエアコン。
- ・伸び伸びとスポーツ、運動会、体育祭などができる様、暑さ対策、防音対策でドーム型
など、グランドを工夫してほしいです。
- ・夏は脅威的な暑さが続くので、体育館やプールの設備に配慮していただけると嬉しいで
す。また、新たな学校に通う際に自宅から長距離となるため、スクールバス利用も検討
していただきたいです。
- ・体育館が暑くて学校説明会の時、苦労した。ので、改善してほしい。
- ・プールは屋内に設置してほしい。

■子どもの安全確保に関するこ (11 件)

- ・安全であること。
- ・子ども達が安全に学習できる環境を整えてもらえる事が1番だと思います。
- ・防犯対策がしっかりされていること。防犯カメラの設置。震災があっても壊れない建
物、火災対策。エアコンの完備。コロナや感染症対策のための空気清浄機や窓の開けし
め以外の換気できる環境。
- ・多世代の交流ができるのは良いことですが、不審者等への対策もやっていただけたら良

いなあと思います。

- ・新しく学校を建設する際には外部の人間が簡単に校内に入れないようなセキュリティの強化をお願いしたいです。
学習の面では、今の社会ではできて当然のパソコン操作(Excel、Wordなど)を高難易度で教えてほしいです。(すでにやられているようでしたら存じ上げず申し訳ありません)
- ・中学生から小学生へのいじめ防止。
- ・とにかく安心して子供たちが通える環境になればと思います。
- ・新たな環境で、子供達がのびのびと教育を受けられる場になることを願います。
また、色々な取り組みを行う上で、何よりも子供達の安全性を第一に考え、配慮して頂きたいと思います。
小・中学校一体化+他の施設複合化には、様々な問題やトラブルも出てくると思います。その可能性も視野に、子供達を守る警護態勢を考えて頂きたいと思います。この新たな取り組みが、子供達の豊かな教育へと繋がる事を期待し、実現される日を楽しみにしております。
- ・車送迎しやすい広い駐車場を作つてほしいです。行事など色々な時に車で来ないように言われているが、その家庭によって色々な事情があるから普通に車の利用をしていいようにしてほしいです。
朝、登校する時は登校班で行くので安心なのですが帰りは、各々がバラバラで帰るので防犯上いつも不安で、このご時世、色々な事件が起きたりするので登下校の時の安全も学校に居る時の安全も時代にあった取り組みをしてほしいです。
幼稚園のように送迎バスがあるといいです。
まだまだ善悪が分からぬ小学生と色々と分かる中学生が同じ敷地に居る事でトラブルが起ると思います。未然に防げるようした学校作りをしてほしいです。
防犯上もですが生徒同士のトラブルの事も考えたら学校内の色々な所に防犯カメラがあつた方が良いと思います。
- ・大根小、中周辺の歩道の整備に期待したい。登下校時に歩道が狭く車道に出て歩く児童が多い。朝の時間帯は車通りも人通りも多く危険と感じる。
- ・地震、火災など災害に強い建物にして欲しいことと、万が一子どもたちが帰宅困難になった時に安心して過ごせるようにしておいてほしいです。
防犯カメラなどの設置、子どもたちが毎日安心して過ごせる場所にしてほしい。
体育館にもエアコンをつけてほしいです。
- ・新しく作るのであれば、セキュリティ（防犯）の面や防災面など安心して通える学校を作つて欲しいです。
- ・新しく作るのであれば、セキュリティ（防犯）の面や防災面など安心して通える学校を作つて欲しいです。

■遊び場の整備に関するこ（7件）

- ・公園などでも子どもが遊べなくなっているので、子どもたちが思いっきり身体を動かして自由に遊べる場所を作つてほしい。
- ・未就学児が室内で遊べる場所が意外と無いので、これから親御さんのために作つてあ

げてほしい。

- ・子供にはのびのび育ってほしい。
受験前の中学生に気を遣うのは担任と親だけで十分。高学年も低学年も中学生もお互いに気兼ねなく大きな声を出して、はしゃぎまわって、ちょっと危険な遊びもしたりして、思い切り遊べる環境が、学力を伸ばすうえでも1番いいと思う。
中1ギャップが心配なのであれば、広畠こども園と広畠小学校のように小学校と中学校も敷地をふんわり仕切った隣同士に作るのはどうだろうか。
- ・放課後、子供が安心してのびのび遊べる空間（屋外、室内）ができるとよい。
- ・広畠と合体するならば、遠方登校を考え送迎バスや送迎用の駐車場の拡大を。それより、広畠小のように平日や休日の校庭開放など 今の児童の放課後の安全に遊べる居場所も検討するべき。
- ・動画は見ることができなかった。
学校のカリキュラムの明確化。
子供が自由に学べる明るい空間。
- ・送迎しやすいように駐車場を広くしてほしいです。
また放課後や夏休み等に子どもを見てもらえる施設や教室など作ってほしいです。
外は暑すぎるので室内で遊べるところがあれば嬉しいです。
- ・車等の出入りのしやすさ。

■その他

- ・夏の暑さ対策。自分たちで農作物を育て、給食に使うこと。
- ・熱中症対策。
- ・暑さへの対策を望みます。
- ・プライバシーや安全が守られる事は当然大事ですが、休日は広く開放され通っていない子供や親、卒業生も校庭には入って遊べるような学校だと良いと思います。
- ・安心して登校できる学校を整備してほしい。
- ・経験格差を無くす施設。
- ・期待はないが、次の次に建て替えをする事も考え、校舎の配置や土地の利用を考えてほしいです。
- ・近々引越し予定で、この地域にはあと半年ほどしかいませんが、私自身が生まれ育ちお世話になった大根小、大根中ですので、子供達にとって良い環境になっていってほしいです。
いつも子供達のために考え、話し合い、沢山の意見アイデアを出してくださる皆様への、感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・子供達のために、ありがとうございます。
- ・いろいろな人が使いやすいようにして欲しいです。
- ・様々な意見をまとめ、計画を考え進めていただきありがとうございます。大役を担っていただいている分、休養やリフレッシュの時間を存分に過ごせる日も確保してください

い！これからもどうぞよろしくお願ひ致します。

(長文意見を送り申し訳ありません！そしてここで記入している内容もその他に期待することとかではないです…)

- ・高齢化と少子化の両面から、効率化を図れるように整備を検討して欲しいです。
- ・大根地区は生徒の質も学力も低いので改善希望。
- ・秦野ならではの自然環境を活かした教育。
- ・中学の私服は継続希望。うちの子は、感覚過敏で制服が着れず、わざわざ秦野市外から私服の中学に通うために転勤してきたから。同じような子どものために、私服の中学は貴重な存在だから、残してほしい。私服の中学が無ければ、不登校という選択肢しか無くなってしまうため。
- ・制服はなくてよい。学用品に指定品は必要なく、各自が好きなものを選んで持つて来れるようになればいい。
- ・活動する範囲を小学部中学部の境がないような必要に応じて互いに行き来できると中学に上がる不安がなくなるかなとか、中学生活に期待を持てるかな、と思います。
- ・地域の住みよい環境、安全に楽しく学べる学校生活が送れる場所であることを期待する。
- ・教室と廊下の壁をなくすか窓にするなどしてオープンな空間での授業や、上級生が下級生に勉強を教えるなど関わりが常にいると責任感も増すのではないかと思う。
- ・なるべく早急に実現することを願っております。
- ・児童の減少で1-9年生の制度を取り入れるのは致し方ないとは思いますが、地域の、特に近隣の方の負担が大きくなります。そこをどう説明説得していくかがカギだと思います。
- ・距離が近くの学校に通わしたいので、距離や通学経路を考慮した学区を決めてほしい。学生全学年の放課後の居場所を早急に整備してほしい。
- ・義務教育学校となるにあたり、駐車場や駐輪場の整備も必要だと思う。公共施設をはじめ、授業参観や運動会などで登校する場合、ある一定距離以上に自宅がある場合は車や自転車の使用も検討して欲しいと思う。今の大根中や広畠小の駐車場は狭いと感じる。
- ・居場所としてコミュニティ拠点は整備して欲しい。
- ・今回の様に、意見などを参考に整備していただけると安心できます。
- ・広畠学区と大根学区の間くらいで検討して欲しい。下大槻地区から真夏に歩いて通わせるのはいささか無理があると思う。
- ・耐震対策。
- ・子供たちが元気に遊び学べる環境を第一に考えて欲しいです。
- ・子供が通いやすい学校にして欲しい。
- ・子供たちが勉強しやすい環境になればいいなと思います。
- ・子どもが分かるまでしっかりと学びができるようにしてほしい。職員間の情報共有。子どもの主体的な姿や経験体験ができる活動。他学年と自然と関わる校舎や校庭、集まれる場など。

- ・大根小学校と中学校を一体化して、中学校でも給食の提供をして欲しいです。
- ・義務教育ではありますが、学年や年齢を取つ払つた縦割りの日常もあると良いです。
- ・モデル校として恥ずかしくない前例を作り、この学校に通いたいとの理由で他地区や他市からファミリー層が転居してくるレベルの成功例を目指してほしい。
- ・地域の方々との交流が広がること。例えば学童みたいな場所で、お仕事をリタイアした方が宿題を見てくれたり遊んでくださったり。高齢者と子ども、両方が楽しめるような場所づくり。
使わなくなった校舎の有効活用。大根の方に統合されるのであれば、広畠小を室内遊び場として整備して欲しい（大和市のシリウスのような場所にして欲しい）。お金払ってでも、小さい子供（未就学から小学生まで）が遊びにいける場所が欲しい。
- ・よく流れが理解できていないのですが、いま担当されている市のお二人が提言をまとめて？市のどこ、だれが最終決定をしていくのか。市、議会でもんて、予算立てて、何年度にじゃやりましょうにしていくのか、そんなことも気になりつつ。
あと、当事者の話を聞く場面はあるのか。行くのは子らなので、ぜひ参加するなんらかの場面を設けていけると良いと感じます。
- ・プールはおおね公園を利用して設備の費用を浮かしてほしい。その分、クラブ活動を活発にしてほしい。
- ・子供が無事に広畠小学校を卒業して欲しい。今の中学校の保護者は9年後は関係ないので、今赤ちゃんを育てている親に意見を聞いた方がいい。
- ・多くの方が意識できるよう、このようにアンケート調査等、積極的に実施できると良いかと。
- ・お金の使い方を知る教育をして欲しい。
- ・高校のように、勉強会のようなことしてほしい。シングルマザーとして、あるとうれしい。
- ・教員の休憩や児童生徒のクールダウンするスペースなど、居続けられる環境も必要。この地域で育った子が、大人になっても居たいと思えるようになってほしい。
- ・子どものための学校を作つてほしい。
- ・坂しかないと言っても過言ではない地域です。買い物もついでにできる立地ではあります。免許返納したお年寄りにもかよいやすい場にするために、送迎システムも一緒に検討しないと、箱だけあっても活用しにくいのではと思いました。
- ・形を作つて終わりではないので、変化に対応しやすい設備づくりをしていただけると、社会の在り方に対応した学校を維持していける期待しています。抽象的で難しくなりましたが、特にシステムは変化が早いので、アップデート（ソフトでもハードでも）できる、という視点で選ぶと対応しやすいと思います。
- ・不登校の親目線から失礼します。
学校に行きづらさを感じている子が増えている。小学校から中学校と環境が変わることでまた登校してみようと思う子がいたかもしれない。9年間同じ学校となるとそうもいかなくなる懸念が少し。
一度学校から足が遠退いてしまった子たちの居場所、サポートなど、クラスに戻す以外の選択肢も与えられるよう、柔軟な考えで新しい学校が作られるといいなと思います。

(今も別室、保健室、放課後登校、E-Lab 等取り組みはあると思いますが) 取り残されるお子さん、親御さんがいないように…。

期待しています。

- ・不登校児やその保護者が孤独になつたり取り残されないような仕組み。9年義務教育で通いやすくなる子がいる一方、不登校が長期化する子が出る恐れがある気もするので、サポート体制や具体的に安心出来る方針を掲げてほしい。
 - ・生徒へのカウンセリングルーム。
 - ・子供の多様性に配慮する学校施設。
 - ・障がい、不登校、国籍、その他心配事やフォローが必要な人にも安心して通える学校になるといいと思う。
 - ・子供たちが、子供らしく過ごせる環境を整備してほしい。
 - ・学校には行くけど、授業受けたくないな…今日はちょっと頑張れないなあと感じた時に誰かが居てくれる場所があるといいなあと思います。保護者は仕事があるから家にはいられない。家と学校以外にも子どもが自分らしくいられる居場所があると嬉しい。
 - ・いじめや不登校のない、子ども、教員、保護者、地域が一体となった楽しく学べる学校になってほしいです。
 - ・放課後、保護者付き添いの元 障害者(身体や年齢は大人であっても心は幼児なので)ブランコや遊具等で遊ばせられる環境を作つて欲しいです。
 - ・東京都では有償の学童の他に無償の放課後見守りがすでに行われているので、神奈川もやってほしい。実施することで、問8の内容(放課後の居場所、多世代の交流)にも結びつくと思う。
 - ・地域の中で子育てしやすい設備と児童館、夏休み等の子どもの居場所もあるとありがたい。
 - ・今まで見たことがないような、革新的な学校になることを期待する。
 - ・あらゆる道が狭すぎる。整備されていない道が多い。
この計画が、真に子供の学力や精神面での環境を心配してなのか、あるいは先生方の負担を減らす為だけのものなのか、定かではないところが気になる。色々な学校の成功例、失敗例をよく研究した上で、ケチらず投資してほしい。でも我が子は通えるか微妙なラインなので、どちらでも良い気もする。
 - ・インフラ整備。各施設を結ぶラインをつくり、老人、子供が利用できるインフラを作る。子供だけ、老人だけになると絶対数が足りなくなると思うので、エリア全体を考え作成する。
 - ・こどもセンターが遠いのでこどもセンター、児童館、誰でも使えるホールがほしい。
 - ・友達との関係がうまくいかず、敢えて環境を変えたいというお子さんが秦野駅の方の学校に入学しました。この義務教育学校の方針だと、この様な子どもには、酷な制度では、と思う。それとも、少数派には目を向けない?
小1と中3が休み時間に校庭を一緒に使うという状況があるとしたら、危ないかなと思う。
- 問の答えにはなりませんが、学校跡地は、老人ホームではなく、ぜひ、ホールを思いつ

きり使える公園にして欲しい！！

- ・出来ないやれないやらない見守る必要性のある子供ばかりに配慮するだけの学校になつてほしくないです。本当はもっとやりたい、やってみようとしてる子供も中には、いることを忘れてほしくないなと思います。
- ・余計なことはしなくていい。
- ・予算を抑えた最小限の取り組みを期待する。
- ・大変かと思いますがよろしくお願いいいたします。
 - ・建物の更新や、新たな取り組みによって、様々な問題が解消され、子供たちや色々な世代の方々がより良い環境でこの地域で暮らしていく事はメリットが大きいと思う。

子どもが子どもらしく生きれる場所

- ・秦野市全体を学校として学びの街にしてほしいです。今、校舎内で行われている机に向かって、一斉に行う授業ではなくて、オルタナティブ教育やイエナプランなどを参考に、体験学習を基本とした、勉強が楽しい、もっと学びたいと思える授業にしてほしい。他の地域から秦野市の学校に通わせたいと思ってもらえる学校になってほしい。例えば、子ども達が農家で農作物を生産し、広報、販売をする。県産材を使って自分の椅子や机を作るなど、小中学生が秦野市内の産業に参加し、体験レベルではなく、実際に収益化を目指しながら、総合的な学習ができる環境にしてほしい。

学校は、体験型の学習を基本として、先生だけでの授業は無理なので、地域の人達からも協力してもらいやすい施設になってほしい。

高学年頃からは自分で教科書から学び、分からぬところを先生に聞く、下の学年向けて授業をするなど、それぞれの学力に合わせた学習ができるようにしてほしい。学年を気にせず得意な科目は上の学年で、苦手な科目は下の学年で勉強できるような授業の仕組みを作ってほしい。宿題や成績表をなくすことも検討してほしい。

学校に行かない、行けない子が外部と繋がれるように、フリースクールや川崎市の夢パークのような子どもも主導で思いっきり遊べる場所、遊びながら自主的に動ける場所を作ってほしい。

今は放課後や土日は学校の遊具などを利用するのに、ハードルが高い。安全管理の問題もあると思うが、土日でもある程度自由に利用できるような施設になると、子ども達が利用しやすく、施設自体への愛着も湧くように思う。

東海大学の留学生などにも協力してもらって、英語だけでなく、様々な言語に触れ、異文化交流や国際問題への関心を高めたり、秦野市内で生活している外国にルーツを持つ人達とお互いの文化や背景を理解し合えるようになってほしい。

水泳教室を大根公園のプールで行ったように、他の体育や音楽も学校以外の民間の支援を受けた授業にできないか。

金融教育の一つとして、市内の金融機関から講師を呼んで、大人も子どももお金や経済について学ぶと同時に、市内の商店で子ども通貨導入し、何かの活動をするとその通貨を報酬として受け取れ、市内のお店や大根公園のプールなどで使えるなど実践を通じてお金の仕組みを早くから学べるようにしてほしい。さらに、起業や社会貢献についても学べる機会を作つてやってほしい。

校医に産婦人科医を加えたり、学校に助産師を常駐させたりして、保護者も含めて幼保

からの命の教育を月一回など定期的に継続して行い、包括的な性教育を国際的なガイドラインレベルまで引き上げて実施してほしい。高校生や大人になっても、心や身体について相談できる環境をより身近に整え、健康を守るための施設にしてほしい。

産後ケア施設や子育てサロンのような乳幼児とその保護者も利用できる施設も併設して、その様子を小中学生、高校生や大学生が見たり、一緒に遊んだりできる環境になれば、子育てへのイメージが具体的になり、また地域からもらえるサポートなども理解できて、自分も秦野で子育てしたいと思ってもらいややすくなるのではないか。

子ども食堂を備えて、子ども自身も運営に携わり、すべての子どもの食を守ると同時に、地域の中での役割を担える体験をさせてほしい。日頃から、災害時の炊き出しなどの訓練としても期待できると思う。

災害時には避難所として活用されるのであれば、炊き出し体験や避難所体験、防災グッズの点検会などのように防災についても定期的に学習、情報共有できるような施設にしてはどうか。

プロジェクターや音響を備えて、みんなで映画を見られる設備があると子ども達の元気な声を周囲に遠慮せずに楽しめると思う。椅子だけでなく、ごろ寝できる場所も作ってもらえると赤ちゃん連れでも楽しみやすい。

子どもたちの演劇などもやってもらえるといい。

たくさん希望があり、実現できるか分かりませんが、是非一度ご検討いただきたいです。子どもの一人が発達に凸凹があり、不登校気味です。まずは、どんな子どもでも、ここにいていい、行くのが楽しみと、思える施設であってほしいです。市全体を学校として学びの街にしてほしいです。